京城日報
朝刊
京城府中區太平通一丁目三十一番地
發行所 合資會社京城日報社
編輯兼發行人 高宮太平
印刷人 仲野[illegible]雄

米下院、食糧小賣物價助成金法案を否決

【ブエノスアイレス廿六日同盟】ワシントン來電、米國下院は廿六日食糧小賣物價助成金に關するルーズベルトの法案を否決した

二大決戰施策の方向
田中總監歸任談

わが決戰體制強化の二大重點施策—食糧增産、企業整備の徹底を期し召集した第八十二臨時議會を契機に半島も半島糧穀管理上劃期的な食糧の國家管理、企業整備實施を決定、附隨的である食糧管理特別會計の新設、本豫算と合計して十六億五千八百八十萬三千餘圓と半島財政史上かつてない尨大豫算の下にそれ／＼朝鮮食糧管理營團、朝鮮重要物資營團の設立、これが二大政策展開所要豫算を提出、協贊を得ていよ／＼實行に移ることとなつた、これらは半島の基本經濟機構に根本かつ全面的に觸れる問題であつて、それ自ら重大なる意義を持つてゐるが、これにより決戰半島の重要産業政策における國家資本の役割は絶大となり、國家管理形態の進行速度の加はることを示し、財政的意味と併せて運營の如何は極めて大きい影響を持つことになる、これらに對し廿七日歸城した田中政務總監は

食糧の國家管理
民營の色彩を拂拭
轉落企業救濟に主眼

食糧の國家管理についてはすでに現貨の內容としてあつた國家管理の形態に國家性を確立、民營の色彩を拂拭是正したのである米價引上げ改訂物價政策により主として國家負擔による補給金に依存することゝなつたため、これが措置の萬全を期した點と併せて特別會計を設置し運用機構は強力性を示現し得る如く中央集權制をとり、名實ともに理想的國家管理の強力運用に及ぶ限り接近せしめたものである

と云ひ、企業整備については自給體制強化を基本政策とし變更せず、依然維持育成政策を最善とする

とその見解を示し

敢へて辭を構へ『維持』を固守するものではなく朝鮮の現實事態から檢討したものであり、健全なる維持のためとられる一部整備は何ら維持育成政策の不變更と矛盾するものでない

と解明し、半島において行はれむとする企業整備とは用語、觀念ともに不適當であつて現實に行はれつゝある事態に國家が自ら救濟、轉業を指導する內容である點を強調、食糧價格政策とともにインフレ膨脹防止の施策があらゆる角度から措置されることを指示するなど、二大決戰施策の方向を闡明ならしめてゐることは注目された

總行〃興亞〃の車中で記者團と會見した田中政務總監は半島今後の二大政策について次の如く所見をのべた

官廳機構

二大重點政策に伴ひ多少人員の增加をみるが、官廳機構を擴張することは全然しない、もとより大きい意味の再檢討は考へてゐない、現在農林局機構の下に國家管理を行ふことが合理的であると思ふ、と云ふのは食糧は生産から販賣配給まで一元的に一本でやるべきものであるからだ、朝鮮産業經濟の監督は殖産局、主として商工課が所管する、金融回收事務は財務課であるが、これは企業整備と大いに關聯するので調整の必要は考へられるから機構上でなく事務の具體的運用において處理して行くことゝしたい

〃何んでも營團〃と呼ぶ程、廣い綜合機能を持たせる本營團の性格は內地の分立による缺陷を是正したものであり、機構の單純、運用の合理化綜合性は進んだものだと確信する、これは我が內地に先例があるものでも不必要なもの、朝鮮の事情に即せないものはどし／＼是正し最善のものとして行かうとする者への現れの一つである

食糧政策

議會を通じ、當局は消極的規正だけでなく積極的增産の手を打たねばならぬ、農民に對し增産の意欲に燃えあがらしめなければならぬとの聲が強かつた、その點朝鮮は一歩先んじだといへるのであつて供出の事前割當を內地もとることになつた、我々もその結果如何をみるのでなければ何ともいへないが、總督の農民をして增産の意欲に燃えしめるために具體的手を打つたことに對しては好感をもつて迎へてゐる

朝鮮の施策が內地に大きい示唆投げてゐることは事實である、食糧の國家管理は既に現實にはとられてゐるまで、ねらひとする所は從來營利觀念を目的とした形態によつたことに對する非難が相當あつた、これを公共性を主とした國家管理形態に轉換するにある、これは糧食の行政上、非常に淸淨なる規正が行はれたことを意味し、そこに大きい意義がある、即ち食糧行政に筋金が入つた

も一つ朝鮮食糧管理營團は內地と異り中央集權的として道には支部を設ける單一機關に集約した點である要するに國家管理は現貨として行はれむとしてゐたがその手段形態は最善でなかつたから十步廿步も進め理想に近づけた、勿論全てがさうである如く長所ばかりでなからうから議論の餘地はあるかも知れないが、まづ／＼理想に近い形態と信じてゐる

企業整備

企業整備については、紡織なら紡織、精米業ならば精米業と企業部門全部を全面的に整備するといふ考へは朝鮮にはない、自給自足體制を根本方針としてゐる以上、日用品の製造配給等出來る限り育成して內地依存を一日も早く脱却する様努力し全面的整備は考へてゐない、たゞ時代の波に押されて自ら轉落するものが出る、また同時に維持育成して行く上に企業を健全ならしめる必要があり、百ある業者のうちに五十は整備するものが出來る、これは維持育成の觀念と矛盾するものではない、企業整備方策から生れるものではなく、また維持育成が企業の健全化を意味することに異ならぬ

だからと云つて辭を構へて敢て維持育成を大聲で呼ばはる氣はない、それはこれにとらはれ切つて徒らに維持育成を固持し捨てないのだといふのでなく、各論から未だ維持育成方針がとられることを最善とするといふことを見定めたことにより、必要ならばいつでも轉換するつもりであるといふことだ、更に云へば朝鮮に於いて云はれる企業整備とは現在自ら轉落する企業を國家が救濟する以上の內容は持つてゐない、ここに內地その他における內容觀念相違がある

資金吸收

企業整備資金措置法の朝鮮に於ける施行は具體的に云ふ時期ではなく、研究の餘地を殘してゐるのであるが、要するに如何にインフレを防止するかの方法である、つまり救濟資金には流通性のある公債を當てるのでなく他の方法をとるといふのである、朝鮮も內地と同樣食糧買入代金は食糧證券、その他は特殊證券でもつてこれに充當する形態である、云はば信用證文で支拂手段に充てるといふ行方である、何れにせよ米價引上その他と併せ、國家が放出する撒布資金は尨大な額に達し、これの處置は重大問題であるが、朝鮮としてもその事態に即した方法でもつて適確なる措置は講ぜられる、資金の膨脹防止、資金吸收には萬全の策をもつて臨む

小磯總督へ〃歸任報告〃

去る十一日夜京城發第八十二臨時議會對策のため東上した田中政務總監は廿七日午前七時五十五分着〃興亞〃で松枝秘書官、美澤子夫人、釜山に出張中の石田遞信局長、兵頭總務局企畫部長等とともに歸城、上瀧總務、新貝司政、大野學務、鹽田農林、江口警務、伊藤專賣の各局長、高知尊、小林鐵道局理事、大島京城地方鐵道局長らの出迎へを受け一たん官邸に入り、直ちに小磯總督を官邸に訪ね歸任報告をなした【寫眞＝歸任した田中總監】

完勝體制の確立へ
政府、愈々施策實現に突進

【東京電話】大東亞戰爭勃發して一年有半、當面せる苛烈凄愴なる決戰の新段階に對處して戰力の飛躍的增強を推進確保すべき企業整備、食糧增産等焦眉の諸重要施策は過般の第八十二臨時議會に提案され議會側の眞摯な審議によつて悉く議了成立をみたが、政府はこれら決戰新施策を提げて一億國民の陣頭に起ち、いよ／＼時局突破に米英擊推、完戰必勝の決意を新にして戰爭完遂に邁進することになつた

しかして政府はその第一着手として劃期的な企業整備資金措置法を初め關係法律豫算の準備進捗完了せしめ可及的速かにこれを實施に移し、その目途とする戰力增強の速かなる實効を期することに決してをり、さらにこの機會に戰力增強の基盤として國內諸體制の決戰化を促進すべく行政的措置についても拔本的手法を意圖し、これが實現のため諸般の準備を急いでゐる

他方政府の諸政策に即應して翼政會においてもさる臨時議會で全會一致をもつて可決した米英擊推一億敢鬪決議の趣旨に則り一億國民の先頭に起つて敢鬪實踐運動を挺身展開すべくすでに着々實行準備を進め、七月下旬の臨戰期を期して全國的に戰力增強の實踐運動を布くことゝなつてをり、さらに七月中旬には國民總常會たる翼贊會中央協力會議の開催もあり、かくて政府の決戰諸施策の遂行、政府翼政會の緊密なる關係一致の前進、翼政會、翼贊會一體の一億敢鬪實踐運動の展開等を基軸として一億鐵火の戰意はいよ／＼昂揚され、こゝに國內諸體制は飛躍的な刷新强化を顯現し不敗の戰略體制に應じて皇國總蹶起の必勝完戰體制が確立されるものと期待されるに至つた

伊の防備は鐵壁
反樞軸軍の上陸企圖を論評

【ローマ廿六日同盟】ポポロ・ディローマ紙は廿六日附紙上において地中海戰況と歐洲第二戰線結成の可能性を論じイタリーの防備が鐵壁なる旨次の通り報道してゐる

反樞軸空軍がイタリー上陸を企圖するであらうことは次の諸項より豫期せねばならぬ

一、反樞軸軍のイタリー本土特に南部イタリーに對する連續爆擊

二、敵海軍、空軍および上陸用舟艇の北阿基地における集結

三、米英有力艦隊の地中海集結

四、ジブラルタル經由地中海に流入する輸送船團の增加

イタリー戰線こそ目下歐洲における最も重要な戰場であるが、しかし米英軍がイタリー侵略を企圖すれば彼等は開戰以來最大の困難に遭遇するであらう、イタリー軍は歐洲の前衛防備をたる自國領土および紅海を護り通す萬般の準備を有する、なほ萬一反樞軸軍がイタリーに一時的に共同戰線を張るに成功しても或はこれを擴大することは全く不可能である

眞心に寫眞を添へて慰問文
さくら印画紙
東京・小西六寫眞工業株式會社・日本橋

米の炭坑爭議擴大
彈壓法の成立・勞務者を刺戟

【ブエノスアイレス廿六日同盟】ワシントン來電＝罷業彈壓法の成立は漸く米國勞働者階級を刺戟した模樣だが、とくに炭坑夫組合勞働者は彈壓法の成立に挑戰するかの如き態度を示し、組合本部の復業指令にも拘らず續行されてゐた東部炭田の罷業は廿六日に至りさらに擴大して、とくにペンシルバニヤ州では十五萬六千の坑夫が新たに罷業に參加、ために同方面の出炭高は平時の二割五分程度に減少した

その他の州でもオハイオ州では組合所屬勞働者二萬七千のうち現在までに復業したもの僅か二千五百に過ぎず、またテーアー州では所屬勞働者九千のうち三百が罷業を繼續してゐる

かゝる罷業の長期化にともなひ重要軍需工業の燃料不足はいよ／＼甚しく、とくにもつとも深刻な打擊を受けた鐵鋼工場では銑鐵爐の閉鎖するもの續出し、ピッツバーグ地區のみでも火の消えた熔鑛爐は十二に達してゐる

國內戰線の混亂漸く表面化
伊政界消息通の見解

【ローマ廿六日同盟】米國議會が罷業禁止法案に對する大統領の拒否を覆し同法を成立せしめたことは戰時下米國の內紛が表面化したものとしてイタリーでも罷業法をめぐる米國政界今後の動向に重大な關心を拂つてゐるが、ローマ政界消息通筋では右に關し廿六日次の見解を漏らした

米國議會が大統領の意向を無視して罷業禁止法を成立させたことは、米國民が開戰以來のルーズベルトのとつた奇怪なる行動に氣づきはじめた證左と見るべく、ルーズベルトの人氣が次第に衰へて來たことを物語つてゐる、米國一般大衆は政府の宣傳に瞞されて米國軍が歐洲戰域に現はれさへすれば樞軸軍は簡單にまゐるだらうとの

苛烈悽愴な空中戰
獨本土來襲の敵機五十五を擊墜

【ベルリン廿六日同盟】獨統帥部大本營は廿六日次の戰況公報を發表した

一、オリヨール地區の赤軍は戰車の掩護下に獨軍陣地を攻擊したが獨軍は大損害を與へてこれを擊退した

一、廿五日朝米空軍爆擊機隊は密雲を利して北部ドイツを攻擊したが獨戰鬪機はこれを邀擊して熾烈な空中戰を演じ重爆擊機廿五機を擊墜したのち敵機を四散せしめた

一、英空軍は二十五日夜（ボクーム）に來襲し住宅地區に爆彈ならびに燒夷彈を投下し市民の間に死傷者を生じた、現在までに判明したところによれば獨空軍ならびに高射砲隊は來襲爆擊機のうち卅機を擊墜した、かくて獨空軍が獨本土爆擊で喪失した飛行機は合計五十五機に達してゐる、獨空軍の損害八機

『空の要塞』も餌食

【ベルリン廿六日同盟】獨統帥部大本營は廿六日の戰況公報で『廿一日朝北部ドイツに來襲した米空軍重爆擊機隊を邀へ獨戰鬪機隊は廿五機を擊墜した』と發表したが、右爆擊機は英本國を基地とする米第八空軍所屬の『空の要塞』約二百機からなる近來にない大空襲であつた、右空襲につきデーエヌベー通信軍事記者エリック・ハンゼン中佐は廿六日次の通り述べてゐる

米國軍は『空の要塞』約二百機をもつてドイツ西北部海岸地區に侵入したが目的地に到着する前にホルクーム沖で獨護送船團を攻擊何らの戰果も擧げ得ず爆擊機一機は擊墜された、次いでドイツ西北に來襲したが、この最初の一機が擊墜されてから僅か廿五分の間にさらに廿五機が次ぎ次ぎと獨戰鬪機隊によつて擊墜された、また西北部沿岸地區の住民に對し盲爆を加へんとした米空軍は獨空軍戰鬪機隊の迅速果敢なる反擊にあつて逃走のやむなきに至つた、空中戰は海上で行はれ獨追擊機隊は突然に敵空軍を四散せしめた、十八機からなる一編隊の如きは獨空軍との交戰をさけドイツ西北諸都市の代りにホルクーム沖で獨護送船隊に對し數千メートルの高度から爆彈を投下するといふ有樣で、敵は多數の爆彈をいたづらに海中に投下するのみであつた、その直後來た他の編隊が現はれ護送船團を攻擊、いづれも約五千メートルの高度から爆彈を投下したが護送船團は廿五日午後無事目的地へ到達した

港灣施設に必中彈
獨空軍、ツアプセ港を強襲

【ベルリン廿六日同盟】東部戰線のドイツ空軍は連日にわたつて赤軍前線および後方に組織的猛爆擊を加へてゐるが、廿五日には有力なる獨爆擊機隊をもつてノボロシースク南方のツアプセ港を強襲、港灣施設に集中爆擊を浴びせ大火災を起さしめた、ドイツ空軍は同日さらにアゾフ海岸の諸港を爆擊したほかクバン橋頭堡およびミウス河沿岸の赤軍陣地に組織的猛爆擊を加へた

英、三十機を喪失

【リスボン廿六日同盟】ロンドン來電＝イギリス空軍省は廿五日夜西部ドイツのボクーム空襲に際し爆擊機卅台を喪失した旨廿六日發表した

敵側の損害、五百機に上る

【ベルリン廿六日同盟】米空軍は廿五日午前ドイツ東部海岸地帶を爆擊したが、獨戰鬪機隊は直ちにこれを邀擊猛烈なる空中戰を交へて爆擊機廿五機を擊墜した、さらに同日夜には英空軍が大擧ボクームに來襲その卅機を喪失してをり、反樞軸側の西部ドイツ空襲はいまや盲爆に終始する慘烈さをもつて行はれてゐる、併しながら敵側の損害もまた累增の一途を辿り、ドイツ軍筋の推定によれば今月初より廿六日までの間に獨本土ならびに獨占領地區上空で擊墜破された米英機の數は五百機に達し、飛行士の損失は實に三千名の多きに上るものと見られてゐる

ボース東京出現に英狼狽
タイムス報道

【リスボン廿六日同盟】ロンドンタイムス紙は六月廿二日附紙上で『スバス・ボース東京に現はる』と題してボースの東京出現に狼狽の色を示してゐる、右報道の要旨次の通り

全印國民會議派前議長スバス・チヤンドラ・ボースはドイツから東京に出現したが樞軸側新聞はボースの今後の活動に多大の期待をかけてをり、ボースが東京より行つた對印放送はベルリンよりの放送よりも遙かに効果的であると主張してゐる、ボースの東京移動は單なる一個人の移動ではなく樞軸側の對印宣傳の中心がベルリンから東京に移つたことを意味する、獨伊兩國は印度民衆に武力援助を約束出來なかつたが、今後は『東方日本より武力援助來る』との宣傳が開始されるであらう

荒鷲のソロモン群島強襲
敵側も認む

【ブエノスアイレス廿六日同盟】ワシントン來電、米海軍省は廿六日左の如き戰況公報を發表した

廿四日午後日本航空部隊はソロモン群島の米軍基地を攻擊した

米、食糧獨裁官任命

【ブエノスアイレス廿六日同盟】ワシントン來電ルーズベルトは廿五日の新聞記者會見において、『食糧獨裁官』の任命に反對する旨言明したが、米國上院は以上大統領の意向を全く無視し廿六日本會議において食糧獨裁官チェスター・デーピスに對し、食糧の配給ならびに食糧物價統制に關する全權を賦與する旨の農業委員會提出の法案を可決した

消息

◇土屋傳作氏（朝金聯事業部長）東上中のところ廿七日歸城

◇伊藤三樹三氏（代議士）廿七日『のぞみ』で新京へ

◇小山松吉氏（代議士）同『大陸』で北京へ

京日論壇
戰時下の『昆蟲對策』
挾間文一

現代の世界は、見方によつては昆蟲の世界で人類は辛うじてそれに對抗しつつ生命を保つてゐるといつても過言ではない。南方へ行くほどこの傾向は顯著となつてくるが溫帶に位する我が朝鮮に於いても昆蟲の脅威から免れるとはできない。あらゆる惡性傳染病が殆ど昆蟲の媒介によるといつていいし、然も免疫性も特効藥もないものが多い。地球上に棲む全動物の四分の三までは昆蟲が占めてをり根強い生命と生活力をもつて人類との間に常住不斷の鬪ひを繰返し、衣食住何一つとして昆蟲との鬪爭ならざるものはない。現代の日本は遠くアリユーシャンからマダガスカルに及ぶ未曾有の廣さを持つた地域を支配し、大東亞全域が我々日本人の生活圏になつたのである。成吉思汗も歷山大王も出來得なかつたこのやうな勢力範圍の擴張は、同時に又惡性傳染病を媒介する種々雜多な昆蟲との接觸面の擴大を意味するものである。隨つて大東亞共榮圏の重要な政治問題の一つとして、昆蟲の對策が論議されつつあることは、必然の歸結と云はねばならぬ。昔支那の政治家は、治山治水が政治の根本であると喝破したが、現代の政治家は、昆蟲の征服こそ政治の基礎であると叫ばざるを得ない。殊に近來は北に、南に、大東亞共榮圏內に於ける我國民の往來が頻繁となり、寒地や熱帶の惡性傳染病を媒介する昆蟲が、內地や朝鮮に持ち來らされる可能性が充分に起つてきてゐるのである。

最も顯著な例としては蒙疆や南方に出動した將兵や、事業や政治のため旅行した人々の間に從來日本に絶無であつたり、餘りなかつた病氣の媒介をなす昆蟲が移入せられゐて、將來この根源が日本に於いて自然的に絶滅するか、或は風土病となつて土着するかの岐路に立つてゐるから、之が對策は極めて重大な問題である。殊に戰時下必要な防火用水としての街の水溜りが多くなつて、蚊の發生が增加し、人手の少いため都市の淸掃が不充分となつて、蠅の發生を促進し、洗濯材料の入手難などのため虱の發生を助成してゐる現狀である。又時局的要望に應へて工場、鑛山、事務所に集つた多數の人々が屋內で集團生活を營み、他方都市の急速な膨脹のため交通機關がその車內に或は屋內に多數の人々を密集せしめ、又決戰體制下絶對缺くべからざる勤勞奉仕や隣組の會合等で、之等傳染病の媒介をなす昆蟲の傳播の機會が多くなつてきたことは否めない。

現代の戰爭に於いては一人の兵隊が戰線に出ると銃後において十人の勞働力が必要となつてくる。これ等産業戰士の間に昆蟲の媒介による惡質の傳染病が蔓延すれば、忽ち前線の戰鬪力に關係することは自明の理で、ここに戰爭と昆蟲の問題が起つてくる。

昆蟲によつて病原體の傳播される傳染病は、數へるに遑がない位澤山あるが戰時下我が朝鮮に於いて最も關係深く、且又速に對策を講ずる必要のある疾患は發疹チフス、マラリヤ、再歸熱、カラアザール等である。これ等の病氣は、虱、蚊、蠅、蚤、白蛉等から傳播される。今日世界の何處にでもゐる南京蟲であるが、あれはアリストートル時代からすでに全世界の憎みの種となつてをり、あらゆる病氣との關係を一通り疑はれて來たが、今日では只吸血するだけでその方の罪は冤罪となつてゐる。

發疹チフスは、主として戰役病として知られ、又大飢饉等生活條件が非衛生的である場合に流行する急性傳染病である。世界の疾病史を繙いて見ると本病が畏るべく忌むべき社會的疾患として傳へられてゐる。即ち十八世紀の中葉英國に於ける大飢饉、第一次歐洲大戰中ポーランド及びロシヤに大流行があり、我が日本に於いては應仁の亂の直後荒廢した京都に流行を見た熱病は確に本病であつた。朝鮮に於いても昨年末より本年の春にかけ大流行を見たのは讀者の記憶に新たである。傳染は主に虱、殊に衣虱の媒介による。隨つて非衛生的な生活をする階級に多くこれ等の人々と汽車、電車、會合等で接觸する時に感染する。そこで虱の驅除が問題になつてくる。高濕多濕な風土に育つた內地出身者は入浴を好む點で世界でも最たるものであるから、虱の湧くことは稀であるが、氣候の關係で入浴を好まず、儒教の教理を嚴守して肌を露出することの少い大陸の人々には、虱の發生が多く、殊に近來燃料や石鹸の入手難から衣服の洗濯が不充分となり、虱の發生に拍車をかけるものと思ふ。そこで衣虱の驅除を徹底的に行ふ意味で、これ等の人々に入浴をすゝめ、衣服の洗濯をすすめることである。虱は攝氏四十五度で一時間、六十度では二十分間で死滅するから、熱湯を注ぎ蒸氣法で消毒すれば死滅する。ことに患者の衣服や感染の惧れある衣服等は、速に之を行はねばならぬ。又衣虱は人血を吸取しないと、間もなく死するものであるから、衣服を密閉して二週間も放置すれば、自然にも除去せらるる。その他頭髪は短く刈り、虱の附着を防ぎ、映畫館や劇場その他不必要な會合を避け、又汽車旅行、殊に寢台に横たはることは最も感染の機會が多いから、不急の旅行を慎すべきである。しかしこれは云ふべくして却々行はれ難いことであるが、大いに衛生的啓蒙を行つて、下層階級者の協力を求めなければ、一部の知識層の人が努力しても無駄である。

虱と共に病原體を傳播する昆蟲の要塞とも云ふべきは蚊である。云ふまでもなく蚊はマラリヤ原虫を傳播する唯一の昆蟲である。マラリヤと云へば熱帶病の代名詞のやうに心得てゐるが、近來南方との交通が頻繁となり、我が朝鮮にも本病は非常に多く輸入せられ現に筆者の助手も十數日前よりマラリヤに犯され、數回發熱發作を見たが治療によつて回癒して出勤してゐるが、殘存してゐるマラリヤ原虫が蚊によつて何時筆者に傳播さるゝやも圖り難く身邊に危險を感じてゐるわけである。高溫多濕な熱帶地で蚊群の撲滅は却々大問題であるが、比較的乾燥してゐる朝鮮では左程難事とは思はれぬ。水溜りを失くすること、濕氣のある土地を乾かすこと、池溝の流れをよくすること、水中に石灰乳等を撒布すること、魚類を水中に飼ふこと等、比較的實行し易いことであるから、速に行ふべきである。殊に近來防火用水として街の水溜りが多くなつて蚊の發生も隨つて增加するのであるが、之を防ぐには、時局柄最も簡單な安價な方法は、毎週一回宛水を交換することである。これは冬は必要はないが四月頃からは是非共一般に勵行し度いと思ふ。筆者の隣組では夏の間實行し全く蚊の發生を防止してゐるが、他の用水中には無數に幼虫が發生してゐるのを見た。

マラリヤと共に蚊の咬刺によつて起る病氣にデング熱がある。南方諸國には年中本病の發生があり、その蚊が昨年長崎に傳へられ、この地に大流行を見たが、この際街の近くに墓場の多い長崎では墓場の花筒の中の水や座敷の花瓶の水の中に湧いた蚊が、病原となつたといふことである、之も防疫上參考となることである。朝鮮に於いて殊に多い疾患があるが、これはロシヤを本場とする再歸熱である。隨つて北鮮地方に多く、反復する發熱と黃疸を伴ふ病氣で、矢張り虱や蜱類によつて傳播されるが、之にはサルバルサンがよく効くので心配ないが、放置しておけば發熱を繰返し戰時下の勞働力を縮ふことが著しい。從來內地や朝鮮になく近來交通の頻繁によつてよく見受ける病氣にカラアザールといふのがある。支那、滿洲に多く分布し白蛉と云ふ昆蟲によつて傳播され、脾腫と衰弱によつて斃れる恐るべき疾患である。

想ふに、文化の進歩は有害な昆蟲を攻擊してその勢を殺いだと考ふるは早計で、多くの昆蟲は人類の文化により却つて新領地を獲得したのである。古への大詩人は『虱蚤、南京蟲も亦大宇宙の一族』たるを訓へた。又或る學者は卅年前植民地の將來を論じ『人か蚊か』と喝破した。ここに於いて吾人は昆蟲の威力を輕視せず、その勢力圏を確認すると共に、豫め敵の進路を明察して、その襲擊を挫き、飽くまで逐次殲滅の戰法を以て之に臨むことは、戰時保健對策上極めて重要であると信ずる。【筆者は京城醫學專門學校教授】

づつう かぜ 熱
治療藥 清美散
定價 ・三〇 ・五〇 一・〇〇
全國各藥店にあり
大阪市天王寺區細工谷町 本舗 佐藤ライト商會

文藝春秋 七月号 特價四十錢
農村潤化の提唱 菅原兵治
馬場辰猪のこと 山田孝雄
國史の眞實……淺野晃
敬語法談義……松尾捨治郎
訪支の記錄……大串兎代夫
農地の復古……丸山義二
衣服のうつり變り……瀬川淸子
山本元帥を歎かしめし……齋藤瀏
濕原の忠靈……藏原伸二郎
切迫せる決戰を前に……齋藤忠
涙袖帖 岡不可止
わが愛讀文章……菊池寛
話の屑籠……菊池寛
創作 旅愁……横光利一
天朝の御學風 房內幸成
隨筆 那須皓 山口誓子 今泉源吉 小高根太郎 中西悟堂 清水橘男 朝倉文夫 窪田空穗
俳句・短歌 前川佐美雄 池內友次郎
二十三日發賣 最寄り書店へ御豫約下さい
東京市麹町區內幸町 文藝春秋社

高知高等學校長 佐野保太郎著
評解 萬葉集 全
萬葉集二千首、全部を本文古義の訓方によつて全部假名交りに書き、之に略解の古義と異なるを掲げ、更に参考として新考諸説の中、特色あるものを加へ、特殊なるものには原文をも添へて原典の面影を傳へんとした評解書の決定版として推す。
A五判上製 八百八十頁 價五・五〇 〒・四五
佐野保太郎著 徒然草新講 全 價五・五〇 〒・四五
文學博士 清原貞雄著 國史と日本精神の顯現 價五・八〇 〒・四五
早大教授 出石誠彥著 支那上代思想史研究 價五・五〇 〒・四五
國民精神文化研究所 五十嵐祐宏著 憲法十七條序說 價五・五〇 〒・四五
文學博士 久保良英著 兒童心理學 價六・五〇 〒・四五
文學博士 福島政雄著 日本教育原論 價二・八〇 〒・三〇
東京市本郷區眞砂町三六 振替東京七八三二三番 藤井書店刊

日本評論 七月號 七五錢
論壇日本評論 川端巖 大橋靜市 新居格 菅忠道 松本征二 栗原藤七郎 岡本淸造 榊山潤 佐々木惣一
特輯 民族政策の視角
東洋樞軸論……橘樸
日本民族の東亞的展開……肥後和男
民族文化の指導……小山榮三
民族政策の根本理念……古屋芳雄
日本人の大きさ……清水幾太郎
廣域秩序の問題……大澤章
植民地の運命……天澤不二郎
學制の方向……小塚新一郎
近代海戰と航空兵力……村田郁二
日南古俗の一致……新村出
支那旅行……武者小路實篤
小說 大學構內……上林曉
東京京橋 日本評論社

商學士 安藤春夫著
米英戰爭經濟の根本思想 B6判二四八頁 價一・五〇 送一五
本書は米英識者間の戰爭經濟に關する與論の紹介と痛烈なる批判
日本產業論 高松高商教授 延兼數之助著 A5判 三四四頁 價三・〇〇 送二〇
世界資源論 高松高商教授 延兼數之助著 A5判 三六〇頁 價三・〇〇 送二〇
經濟新體制の再出發 商學士 安藤春夫著 B6判 三八四頁 價一・七〇 送一五
戰爭と人口問題 名古屋高商教授 郡榮之助著 B6判 二三三頁 價一・三〇 送一二
經營比較論 東京商大助教授 古川榮一著 B6判 五六〇頁 價三・〇〇 送二〇
轉換期の商工經營 小樽高商教授 室谷賢治郎著 B6判 一七六頁 價一・〇〇 送〇八
東京小石川春日町一ノ一 同文館

社説 戰爭と學徒の新方向

一

大東亞戰爭の様相は、緒戰以來の赫々たる戰果の一方、漸く苛烈の度を増し來り、遂には山本元帥戰死の報に接し、またアッツ島に於ける山崎部隊の玉碎等、その容易ならざる經過に當面し、國民の米英に對する擊滅の決意は漸く鞏固となつて來た。そしてそのことの現れとして、銃後に於ける増産陣への挺身、貯蓄への獻納運動等、刮目して見るべきものがあり、特に内地に於ける學生生徒等の戰爭に對する積極的なる參加意欲は、日と共に益々昂揚しつゝあることを見逃し難い。

二

即ち例年行はれてゐる大日本飛行協會の學生航空隊の募集に於て、本年は採用人員の五倍を占める應募者があつたと傳へられ、また過日發表されたる海軍豫備學生募集要項に對しても、大學専門學校の學徒にして敢然起つて航空兵を志願する者續出し、正にその自然的士氣の勃興をるものありと聞くは、戰時下大和魂に育成され來つた青年學徒として、さもあるべきことと意を強うする次第である。然もこのことは啻に日本に於ける趨勢たるに止まらず、每年廿五萬人と推定される米國の專門學校以上の卒業生中、約八割の廿萬人を本年度に入つて航空士官として養成しつゝあるとさへ傳へられてゐる。

三

然も、それ等を彼等の宣傳的宣傳とのみ看過すべきでなく既に南方戰線に學生出身の搭乘員が續々として現れつゝあることは、屢次にわたる海外電報乃至は現地通信の報ずるところである。斯る現象は、一面米國が既に航空機の乘員に不足をつげつつあることを物語るものであると同時に、他面米國の如き個人主義國においてすら、學生の大半が戰爭に挺身せざるを得なくなつたものとも見得べく、ここにも彼我の決戰態勢は日と共に深度を增し來りつゝあると見るべきであらう。

四

たゞわが國においては、そこまで緊迫の現状でなく、學徒は殆ど平時の如く勉學にいそしんでゐるが、これは國力に餘裕のある證據であるには相違ないにしても、また個々としてそれに滿足してのみもゐられない所で、いはゆる専門學校乃至大學の教育が、國家の要望に基く人材の育成にあり、必ずしも教養教育のみを以て能事終るものでないとすれば、今日の如き非常時にありては、それ等學徒の勤勞と國防とに應じて、或は航空搭乘員に、或は科學研究戰士にと國家に必須なる部門への動員配置のことが考へられて然るべきである。

五

現實の問題として、半島には未だ學徒に對して直接に軍事方面に携はるべき道がひらかれてなかつたのであるが、今回總督府が決定を見た『専門部戰技訓練』が、從來の『戰時動員學徒體育訓練實施要綱』を一段飛躍したものとして、これにより新しき道を發見し得た譯であり、少くとも今日以後に於ける國家教學の中心體制が、戰爭と離るべからざるものであることを示したものとして、學徒に感激すべき新しき世界の展開を喜ぶと共に右要綱による『國土防衛勤勞員』と『學徒勤勞動員』と相俟つて實戰的訓練の徹底を希つて止まないのである。

十二億貯蓄へ指標
先づ生活切下げ運動の組織化

本年度貯蓄十二億を目標として半島の貯蓄運動は今や各方面で全力を擧げて行はれてゐるが、この運動の現段階的

意義を理解 するために先づ本年度國家資金計畫を簡單に説明する必要がある

十八年度の國家資金計畫は國民所得を五百億と明滲しこれを(一)生産力擴充資金として六十億(二)財政資金として三百十億—(うち租稅百億、公債二百十億、計三百十億)—(三)國民消費資金として百三十億と算定したもので

これを前年度に比較すると次の如き増減を示してゐるのである(單位億圓△印減)

	増減額
一、國民所得	五〇
一、生産資金	一〇
一、財政資金	七〇
內 租稅	二〇
公債	五〇
一、國民消費資金	△二〇

要するに國民所得に於ける五十億の増加を基礎として、これを以つて戰力増強を目的とする財政資金增加七十億を賄ひ、なほ不足せる廿億を

國民消費の 切詰めによつて賄はんとしてゐるのである

朝鮮に於いては本年度國民所得四十億を如何に配分するかについては政策の限りでないので具體的數字には觸れぬとしても、大體內地に照應するは必至であり、且つ物價の上騰と消費稅の增徵を考慮すれば、國民生活の引下げを相當に行はなければならぬことは不可避である

ところでこの國民生活の切下げは貯蓄に振向けられるのであるが、十二億といふ額は朝鮮にしては甚だ重大な數字を達成するには多大の

努力と苦心 が必要であり、貯蓄運動も極力『組織化』を必要とする段階にまで立至つた

すなはちこの組織化は、從來の如く愛國班や企業に對する平面的割當の如きを以てしては既に國民の一部は貯蓄の限界に達してゐるものもあるので差當り(一)貯蓄組合を業種別に確立すること、(二)高額所得者貯蓄組合を組織すること等が考へられてをりその內容は貯蓄の不均衡を是正し、從來貯蓄に無關心であつたやうな者を極力覺醒させると共に、國民生活の切下げに對する科學的計算性を附與するにある

以上の如くして內地の『一億國民總進軍貯蓄完遂確立運動』に對應する朝鮮の貯蓄運動の基本は『貯蓄組合の整備強化』にあり

平面的割當 より立體的組織化と生活の科學的附與といふ點にある、而してこれが細目は

一、貯蓄組合の整備強化

二、國債々券の消化と全戶普及を目標

三、以上を目的とする指導者、特に下級指導者の養成

四、應能力貯蓄の徹底し、天引貯蓄の強化、各種企業整備に伴ふ撒布資金の吸收、貯物遊藏貯蓄(債券抱合せ)強化

五、啓發宣傳活動の強化し特に新規貯蓄制度(現在考慮中)

にあり、既に決戰生活の確立に對しては總力聯盟の協力等が實行されてゐるが、現下の事態は婦人會等の個々の立案を以てしては不充分となりつゝあり

統制經濟 に全面的強化に伴ふ科學的に再檢討を要するに至つてゐるのであつて、かゝる決戰生活の確立こそ貯蓄增強の重大な倚杵となつてゐる

陸軍も防暑服

【東京電話】陸軍では南方作戰地で使用してゐる輕快なる防暑被服を內地においても使用出來るやう服裝特命が定められ、廿八日附官報で公布實施されることになつた

これによつて陸軍では作戰地と內地との被服の流通使用が出來被服資源の節約ともなり戰時生活の簡素化を率先具現することになつた軍隊の演習、作業など激烈な訓練に從來よりも一層適する服裝をなすことが出來、また室內生活においても保健上好適な服裝が出來るのである、陸軍における南方被服の內地使用は次のやうに實施される

一、夏期日常の服裝においては南方に用ひてゐる開襟のものを用ひることが出來、この場合襟章をつけるため開襟シャツの襟を心持ち上に出すやう着裝することが出來、この場合不服簡素化の見地からネクタイは用ひない

二、營內においては半袖、半ズボンの防暑衣袴を用ひることが出來る

敎練、演習など實施中においても同様の服裝をなすことが出來る

整備第一、次に訓練
內地 防空待避所增設整備要綱發表

【東京電話】內務省においては待避所の整備について研究を進めてゐたが昨年七月『防空待避施設指導要綱』を制定し全國の防空重要都市の一般家庭、工場などにおける自家用防空待避所及び重要施設の防空待避所の設置を指導して來たが空襲必至の現下の情勢にかんがみさらに一段と防空待避所を整備強化するため新たに街路通行者、交通機關の通行者などを收容する公共待避所を設置するとゝもに家庭、工場、學校、港灣などの既設待避所の不完全な點を改善、全員を收容し得る設備を設け、空襲必勝の態勢を固めるべく廿六日左の如くこれに關する當局談と整備要綱を發表した

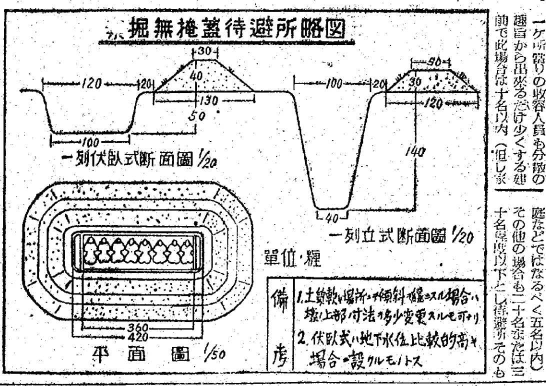
內務省防空局談

今般現下の情勢にかんがみてさらに急速なる防空待避所の

整備增強 を圖り、あすの事態に備へて萬全を期することゝなつた、整備增強方針の第一點はまづ過去一年の經驗にも照し家庭待避所のほかに工場における勞働者、農村における學生々徒兒童、および通行者における

荷役勞務 者のための待避所につき不完全な點を改善し、且その全員を收容するだけの設備の出來てゐないところでは新たに增設して全員を有效に待避せしむる建前で整備強化することである、第二點は新たに通行人や汽車、電車、バスなどの乘降客その他の交通のための公共待避所を道路、公園、廣場などに設置することである、しかしてこれら各種待避所は特に指定された地域や施設において

重點的に 整備強化することになつてゐる、待避所の規模および形式は理想的にいへばいろく考へられるが、諸般の事情を考慮して最も實行し易くかつ實際の場合十分待避の效果が期待し得るやうにその基準を極めたのである、すなはち屋外がよいか屋內がよいかといふ點は設置現場の具體的條件によつて極めること、たゞ屋內地下の場合は脱出や水害に特に考慮し屋外地下の場合は原則として素掘無掩蓋の壕でよいこと、地下に出來ない場合または出來ても收容力が不足する場合は耐爆强度を十分考へて路上に設けることなどである



空待避壕の原則的構築圖(防空局發表)

防空待避所の整備強化に關する要綱要旨

一、すべて待避所は地下式を原則とするが地下に設けることが困難な場合は已むを得ず地上式とする地上式とする場合は耐爆上有效なるやう壕蓋などを堅固に構築することは從來の方針通りなること、待避場所は屋內か屋外かいづれがよいかといふ點は敷地や建物の狀況に應じ避難の便などを考へていづれかその適當な方を選定して設けること、もちろん必要に應じては屋內、外の兩方に設けることは差支へなし

二、今回の待避所の整備は全國の防空重要都市または重要施設においてこれを實施すること

三、實施に當つては新たに資材を使用しないことを原則とするが手持の資材があれば必要に應じこれを使用しても差支へなきこと

四、待避所の一般的呼稱は、公共用のものはこれを公共待避所、その他のものは待避所とす

五、市町村が設置する公共待避所その他の待避所のためには學校報國隊や勤勞報國隊を動員するなどなるべく經費のかゝらぬやう工夫して實施すること

六、公共待避所にはそれぐ所要の標示をなしかつ混亂防止のためこれが利用量を定めること、とくに公共待避所の有效利用をはかるため防空警報發令中は繁華街への不要不急の外出をなさざるやう指導すること

七、官公衙では職員などのための待避所を率先整備するとゝもに敷地の狀況とか建物の構造とかあるひは勤務に支障のない限り一般公衆のための公共待避所をも併せ設置すること

八、待避所整備要綱の大要は次の如くである

(一)公共待避所 空襲時において街路通行者やその他の一般交通者を待避せしむるため比較的交通頻繁な地帶にある廣場、公園、遊園地、地下道などに設置するもので市町村またはその建物や施設の管理者がこれを設置および管理する、設置に當つては地下埋設物に影響を及ぼさないこと、近接建物の倒壞による危險なきこと、消防その他の防空活動に支障を來さないことを條件として屋外の地下か地上かまたは建築物內にその位置を定めるがまづ

(イ)屋外地下に設ける場合は其規模は一ケ所の收容人員概ね十名以下各壕の間隔は十メートル以上となるべく分散、疎開して設けるのである、しかし事情によつては七メートル程度までは妨げなくその形式も狀況などによつて適當に造る

(ロ)屋外地上に設ける場合は地下に設けられない事情のある場合のみであつて、この場合は土嚢等を利用して耐爆上有效なるやう構築するのであつて收容人員や待避所の間隔は地下式と同様である、またビルディングの路次などに設ける場合は所在の掩護物やその他の物を利用して設け一ケ所の收容人員は三十名程度以下とする

(ハ)鐵筋コンクリート造り建物內に設ける場合は各階に分散配置し所在の掩護物その他を利用して設け一ケ所の收容人員は三十名程度以下とする、以上の公共待避所が出來れば管理者は直ちに一般公衆などのために待避所の位置收容人員等を表示し、またいつでも使へるやう常に清掃補修などの處置を講じて有効保持する

〃急行〃乘車指定
鐵道省で七月一日より實施

【東京電話】鐵道省では急行旅客輸送の合理化を期するため、七月一日から全急行列車の乘客に列車の指定を實施するが、この場合急行旅客に對する急行券の發賣も輸送の平均化をはかるとゝもに列車の行先と乘客の目的地を合致させる方針のもとに次の如き發賣方法を決定した

從來の急行列車でも非常にこむものと比較的空いたものとがあつたが、今後は各列車とも平均するやうに調節、大陸方面からの內地旅行者に對しては從來大陸各驛及び下關上陸の際急行券の發賣をなしてゐたが、今後は一切關釜連絡船中で行ひ、また北海道や東北方面から旅客が東海道線の急行を利用する場合には東京驛で、また交換から出て來る旅行者にはその接續驛でそれぐ見込數の急行券を保留して豫定の通り繼續して旅行が出來るやうにする、緊急用務者のためには少數ではあるが特別の手配を考慮する

この指定制度は初めての試みであるから、利用者側でもその適正な運用出來るやう特に當局では協力を要望してゐる

交通博物館
兩省で今秋設立

【東京電話】國際文化協會では交通、通信面の資料その他を整備する交通博物館の設立を計畫中だつたが愈々鐵道、遞信兩省の積極的協力により今秋誕生することになつた

從來わが國にはこの種の博物館としては遞信省管下の遞信博物館があつたが、その組織、規模ともまだ今日の時代に相應はしくないので當局にもこれに相應しい綜合的機關の建設を企圖し、關係兩省の賛同を得て昨秋九月一條實孝公を委員長に交通博物館建設委員會を組織し檢討を重ねた結果こゝに鐵道、遞信兩博物館を交通文化協會が管理して、之を主體に更に民間各方面に散在する資料を附設して交通、通信關係資料を集成統一して綜合的交通博物館として一元化に綜合するはこびとなつたものである、建物は當分の間鐵道、遞信博物館を使用する

隨想錄

內地でも半島でも、女性の生活態度がしきりに問題になつてゐる。雜誌では〃女性を擊つ〃とか〃婦人に忠告する〃とかの記事が目につく▲しかし考へてみるまでもなく、家族制度の確立した我國に於いて、特に女性だけの生活といふものが切りはなして有り得るわけがない▲一人の女性は、必ずある男性の妻であるか、娘であるか、妹であるかして、實生活の上ではその父親なり掣肘なりを受けてゐるものと考へていゝわけだ▲女性が父なり良人なりに隷しない立場に置かれるとしても、殆どといつて差支へないほど、男性が家長としてこの實權を持つ。家庭にあつて女性が主權を持つ場合は甚だ尠い▲また、働く女性にはその上位に男性があるものと考へられ、この例外も多くはない。してみると、女性の生活態度とか、その趣味とかを批判するには、背後にある男性を忘れてはならない▲未だ化粧をしてゐる不心得だとか、戰時下でも辨へずお化粧が濃いとか、華美な長襦袢のやうな着物を着てゐるとか、モンペをさへお洒落の道具に使ふとかの非難は、なるほど正しい▲けれども、若し彼女達を赫せしめてゐる男性、即ちその父、良人、兄などが、彼女達のさういふ態度と行爲を苦々しく思ひ、戒めることをしたら、忽ち違つた形になるのではあるまいか▲女性に決戰下の皇國臣民としてこの覺悟がなかつたら、それは導く者の力が足りないのであり、または、嚴しく非難しながら、自分の妻や娘のことになると本當のものが見えないのかも知れない▲盗人を捕へてみれば我子なりと川柳子はうがつたことをいつてゐるが、その愚を學ばぬやう、先づ自分の周邊を見直したい。

週間世界の動き
不統一戰線に惱む反樞軸

ソ聯の第二戰線要求

ソ聯邦の第二戰線要求が最近また問題になつてゐる、即ち獨ソ戰二周年記念日にあたる廿二日ソ聯邦情報局は長文の聲明を發表したがその中で第二戰線問題に關して次の如く米英に訴へた

赤軍が獨力で勝利を收めることは至難である、速かに歐洲に第二戰線を結成することが勝利への要訣で第二戰線なくして獨伊に對し勝利を收めることは出來ない、第二戰線が缺如してゐたためドイツ軍が兵力に多くの餘裕を殘してゐることは一九四二年夏と同樣であり、第二戰線の結成を遲延させることは反樞軸の共同作戰に甚大なる損害を與へることを意味し、また徒らに戰爭を長引かせ莫大な犧牲の增加を意味するものである

ソ聯の第二戰線要求は、昨年以來の當然的要求で敢て怪しむに足らぬが、今回の要求が特に問題になつてゐるのは次の理由に基くものと思はれる

一、歐洲戰局が混沌としドイツ軍の對ソ攻勢が何時展開されるかそれとも攻勢は行はれないのかまた或は第二戰線はいつ展開されるかそれと東部戰線にかけるソ聯の行動とがどう關聯して來るか等等全く推測に苦しむ如き狀況の最中にかかる要求が行はれたこと

一、一般にワシントン會談に依つて米英の第二戰線形成に關する決定が行はれ、これが當然ソ聯側にも通達されたと解釋されてゐる際、かかる一方的發表が行はれたこと

つまり右のやうな時期にソ聯が突然第二戰線の要求を繰返したことが果して何を意味するかが問題の中心であるわけだ、觀察のしやうによつては既に米英ソ間に第二戰線に關するある種の諒解が行はれてゐるにも拘らず敢てかういふ一方的要求を行ふことによつて樞軸側の觀測や見透しを混亂させようとする一種の謀略宣傳ともとれないことはないが、しかし大多數の意見はソ聯の今回の發表に依つて

一、依然第二戰線に關して米英ソ間には何等決定的な諒解もついてゐないこと

二、第二戰線形成の準備が一般の豫想より遙かに遲延しつゝあること

が暴露されたといふ解釋に傾いてゐる模樣である、さう言へば一時盛んに宣傳されたルーズベルト、スターリン會見も未だに實現せず、またアメリカ特使デービスが持つて歸つたといふスターリンの親書に就いても何等の公表もなく米ソ關係には依然として越え難い溝が横つてゐることを思はしめるものがある、結局この問題については次のやうな見解が最も妥當と思はれる

第二戰線問題を中心とする米英ソ關係は一般の觀測とはるかにかけ離れて米英は米英で依然對獨第一戰の負擔は赤軍にのみ負はせ、自分の方は犧牲の少ない地中海諸島の小作戰や歐洲空爆のみで誤魔化さうとしてゐるしかしソ聯はソ聯で今年こそ米英に負擔の大半を背負はせてこれ以上の犧牲を回避しようと躍起になつてゐる

今回のソ聯の要求はその一つの現れと共に第二戰線が急速には實現し得ない現状にあることを暴露したものである

印派軍の指揮權狙ふ米

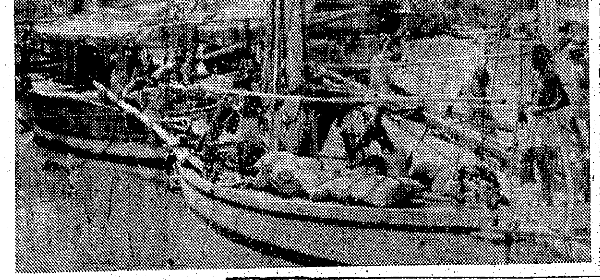
十八日イギリス政府は日本軍に對する作戰遂行の特殊目的として印度派遣軍司令部とは別に東亞軍司令部を設置する旨を發表した『印度派遣軍司令部とは別に』といつてゐるところをみると、最近の場所は明かに印度方面に違ひない、恐らくその狙ひは從來の印度派遣イギリス軍を中心に若干の在印アメリカ軍及び重慶軍をもその指揮下に收めんとするにあるらしい

問題のかゝる統一司令部の設置は既に西南太平洋と北阿に於いて試驗濟みであるが、これらはいづれも米人がその指揮權を掌握した、即ち西南太平洋の指揮權はマッカーサー、北阿のそれはアイゼンハワーがそれを握つてゐるそこで今度は東亞軍の名譽にかけても印度方面の反樞軸軍指揮權だけはイギリス人の手に收めたいといふ腹らしい、印度派遣の反樞軸軍の主體はいふまでもなく英軍だから、イギリスのかういふ企圖も當然といへば當然であるが、しかし問題は反樞軸の統轄者をもつて自任するアメリカが、これを默つて引き下るわけがない、これに對し十九日のブエノスアイレス電はアメリカの某高官談として次の如き消息を傳へてゐる

現在アメリカで東亞軍總司令官にアメリカ人將官を任命せよとの運動が秘かに、しかしながら極めて盛んに行はれてゐる これは東亞に於ける戰爭をもつて重要な役割を演じてゐる重慶にとつて容易にうけ容れられるであらう而して反樞軸各國軍人を網羅する統合司令部は北阿に於いて米國人最高司令官の方で英國の提案及び將官が海空軍を指揮した如く東亞戰線最高司令官の下に各國將軍が集り協力することになるであらう但しこの案には一部の英國人並に印度人が反對するに違ひないがチャーチルの如き實際的な考へを尊ぶ英首腦部はこれに贊成するであらう

即ち米國人は英國人の考へ出した東亞軍司令部の最高指揮權を西南太平洋や北阿なんかの場合と同様、米國人の手に掌握しようとたくらんでゐる譯であるその米英の指揮權爭ひがどう落着するかは我々に取つてどうでもよいことだ

只かうした米國の對英干渉の背後に明白な米國の世界制覇の野望を讀取ればたりる、言ふまでもなく印度方面に於ける米國の東亞侵略の再興の地盤の上に英帝を中心に形成される『東亞軍』の指揮權を米國人が取らうといふのだから若しこの企圖が實現したら米國が一體如何なる野望の下に行動してゐるかを推して知るべきものがあらう



南の水鄕も物資輸送に一役

バンジェルマシンは海拔二米位しかない低地で何時も水につかつてゐるやうな感じだ、それでゐて案外病氣も出ない、赤道直下の強烈な太陽が四六時中照つて殺菌作用を行ふのかも知れない、ニッパ椰子に圍まれ、河に臨んだ家屋—夕方は家の二階から河めがけて飛び込みマンデーに打興じることも出來る、夜明けと共にジャワやセレベスのプラウが活潑に動き出し多量の物資を船腹一杯にふくらませてバリト河を溯航し始める『砂糖、鹽、米、煙草、纖維製品等々島內で自給出來ないものは輸入に待たう、而して緊急を要する地下の戰力資源は極力之を開發しよう』といふのが軍政當局の意氣込みで僅か三、四十トンのプラウは一度の[illegible]にジャワ海、マカッサル海峽、セレベス海等を狹しとばかり乘り切る船腹不足の折柄、プラウの果す役割は大きい【寫眞—(上)ボルネオの水上家屋(下)物資輸送に活躍のプラウ—上村特派員撮影】

尿の病(腎臟病・膀胱炎・尿道炎・夜尿症)と性病(淋疾・梅毒)の惱みに ▽藥草自療法の實効▽
[illegible]

松竹映畫 魅力篇!
人生の波浪を超えて強く生きるうら若い女性の心の姿
演出 大庭秀雄
暖き風
原保美 森山くみ子 佐分利信
一日より 大陸新戰場 同時封切
明治座 若草劇場

齒痛に ネオセドノン

勝ち抜く體力をつくる
強精動物精膽配伍藥
心臟に救心
朝夕一粒
動悸や息切れ 熱ね汗を去り、食を進めて病源治療する
心臟病や心臟脚氣 肺、肋膜、胃弱や神經痛手足痛みに
藥價は二圓、三圓半、五圓。藥店百貨店にあり。品切れ時は本舖へ
手當と食養生の本 無代進呈
東京市京橋區西八丁堀二丁目十二 救心本舖

お知らせ
中央公論七月號は編輯の都合上休刊いたしました。八月號は七月二十三日發賣。右御承知願ひます。
中央公論社

日本經濟の基本動向 土屋清著
日本經濟を廣く各分野より檢討し、現下最重要かつ喫緊の要請たる生産力擴充の觀點より綜合し、日本經濟の基本動向を規定、以て進むべき方向を明確に指示した。
●A5判、上製、五〇八頁 ●定價五圓 送二〇●

開 長篇小説 張赫宙著
朝鮮總督府後援の下に、史實調査、實地踏査等苟くもせず一年の大半を費して書下した長篇小説。所題「萬寶山部落建設記」とあるにも見らるゝ通り、彼の有名なる萬寶山事件より萬寶山に落ちつくまでの朝鮮農民の受難更生の苦鬪史。
●B6判、木版手摺裝、三五〇頁 ●定價二圓八〇錢 送二〇●

露伴史傳小説集(第二卷) 幸田露伴著
●B6判、上製、三〇四頁 ●定價二圓二〇錢 送二〇●

日夏耿之介選集 日夏耿之介著
●B6判、上製、一〇一六頁 ●定價六圓五〇錢 送二〇●

安田產婦人科 入院隨意
醫學博士 安田實
京城旭町二丁目(三越裏側入ル) 電話本局②四六五五番

公示催告

昭和十八年民甲第一二三三號
京城府東大門區新設町三八〇ノ六
申立人 李恒鎔
京城府中區武橋町三ノ二
右代理人辯護士 金谷光[illegible]
別紙記載ノ證券ニ付申立人ヨリ公示催告ノ申立ヲ爲シタルニヨリ其所持人ハ昭和十九年一月十五日午前十時迄ニ當院ニ權利ヲ届出テ且ツ右證券ヲ提出スヘシ右期日迄ニ届出及提出ヲ爲サゝルトキハ其證券ヲ無效ト宣言スルコトアルヘシ
昭和十八年六月二十四日 京城地方法院
朝鮮總督府判事 岩本復基

目錄
約束手形
一、額面 金壹萬參千圓也
一、支拂期日 昭和拾七年六月參拾日
一、支拂地 京城府
一、支拂場所 京城府齋東町二ノ五二
一、振出地 京城府
一、振出日 昭和拾七年壹月參拾日
一、振出人 京城府齋東町二ノ五二 中村恒夫
一、宛名人 李[illegible]

登記公告
[illegible]

南方の女性
女流作家鼎談会（終）

阿部　窪川さんがアチエ人は、大へん慓悍だといひますが、お會ひになつた印象は如何？

窪川　アチエ人は戰爭の時にも協力したさうですが、ちよつと見たところ漁師のやうな表情です刀を差して歩いてゐた人種で、今は禁止されてゐますが一寸したものをつけてゐます、アチエ人にはこの刀で自分の身體を斬る踊りがあります、慓悍の氣性がこの踊りを生んだのかも知れません踊りがはげしくなるにつれて身體を刀でほんたうに刺す、血だらけになつて踊り狂ふのです、折角みせてもらつて惡口を言つてはいけないが、尚武といふ日本の考へで受取ると間違ひです、とにかく非常に慓悍ですよ、さういふ氣性はやり樣によつては協力もするでせう

美川　それからあちらは一たいに混血兒が多いですね、昭南のは華僑とインドネシヤの血統で西歐人といつてゐます、これは服裝も違ふ、西歐人獨特の風俗はマライ人と違ふといつた一種のプライドでせう、ジャワではお母さんがインドネシヤ、お父さんがオランダ人といふのが多い、男の人は俘虜收容所に居り、町に居るのは女だけですが、インドネシヤの娘は日本の酒保でよく働いてゐます

阿部　フイリツピンの混血兒はアメリカ系は餘りありません、あつても俘虜收容所に入つてゐるのか、それに、アメリカはさういふことを奨勵しなかつたので、スペイン人の混血兒が澤山あります、インテリはみんなスペイン系です

窪川　女の人はマライが一番きれいでせうね

美川　ジャワにはあまり美人は居ません、さういふ意味から言つたらバリ島の女は品はないが何となく愛くるしい、髪の毛は大島の人のやうに豐富で、脂物をたべてゐるのか艶がとてもよく見事です、オスペラカシにして綺麗ですよ、髪の毛の少いのは不美人となつてゐるやうです

ジャワの女は歐洲人の眞似をして近頃白粉をつけてゐますが、黑い生地に白粉をつけるからつきが惡くて變です、小學生が案外おしやれですよ、昭南神社の建立一周年記念に方々から先生に引率されて行つたのを見ましたが、みんな白粉をつけてゐる

誤つた日本女性觀
お洒落で美容院が繁昌の比島

阿部　フイリツピン人もとてもお洒落です、でも男でも女でも一日五十錢位しか貰つてゐない勞働者でも、みんなパーマネントをしてゐます、そして爪を赤く染めて…戰爭ですつかり焼けた所で一番早く復興したのは美容院だつたさうです、ピサヤの話ですが…

窪川　インドネシヤは眼の圓を塗つて黑く塗り立てゝゐますから凄いですよ、サルタンの結婚式の時、女の連中が頭からベールのやうなものを被つて、眼だけを出してゐる、だから眼だけ飾つた飾ですね

それからどういふ譯か知識階級であるはずの人でも本當に日本のことを知らない、それが口惜しい

阿部　向うの人はアメリカかぶれしてゐまして日本の男性は女を一日台所で文字通り蹴飛ばしてこきつかつてゐると思つてゐる、私達にさういふ質問をするものがある、さういひながら日本の奥さんでもかうやつて南方へきてゐるのもゐるのだから、さうでもないと氣がつく

窪川　向うの女性に眞の日本の姿を知らせるやうに指導することは日本の男の人がやつてゐますが、その人達は奥さんが傍に居ないためか、何か故郷の女に對する鄕愁を感じてゐて、非常に甘く淑で女らしいといふ點ばかり日本の女の美德としてほめたたへる、つまりインドネシヤの女に對する反對の點を強調して日本の女を非常に家庭的で優美だといふ、日本を知りたいといふ向うの女性を指導するには、これだけでは不十分ですね

美川　日本の女で向うにゐる人の中には醜業者が多いでせう、それが髷を結つて白粉をつけて步いてゐる、日本の女性といふと、みんなあゝいふ人達だと思はれてしまふ、ジャワのやうな所にこそ早くもつと健全な家庭婦人が行つて指導してもらひたいと思ひます

語る人（いろは順）
窪川稲子氏＝マライの西側をジャワ・スマトラの北部、中部を視察、メナドに滯在、マニラを廻り歸還約半年滯在
阿部艶子氏＝約五ケ月フイリツピンに滯在
美川きよ氏＝昭南ジャワ、バリ島、マライを通りマラツカ迄、四ケ月

窪川　日本人がさういふものと普通に思つてゐる人が實際居るでせう、だから困る、向うに行つてゐる人も困つてゐます

阿部　タイピストには隨分いい人が來てゐるが、全部寄宿舍に入つてゐます、だから自然土地の人とも接觸する機會がない譯です

美川　今行つてゐる人は廿歲前後の人で、人を指導するといふよりも、これから自分自身を鍛へて行くといふ年頃で、その人自身もう少し日本を知らなければならない立場の人ですから、それより髷を結つた人、もう思慮分別のついた年輩の人に大勢行つてもらふとか、共榮圏の指導者としての日本の眞相を知らせ、日本人のよさを認識させて心から敬愛の念をもつて親しんで來るやうにするために一番大切なことではないかと思ひます【寫眞＝マライのモダン新女】

穀倉の使命果さう
七月から九月まで　農報必行運動展開

備へよ增産の夏陣

若き學徒も勤勞の汗で食糧增產陣に挺身、いまや戰ふ日本は、一億打つて一丸となつて生產に、節食に食糧增產へ起ちあがる―こゝに愈々半島の使命は愈々重大化され、今こそその榮譽をふり翳すときは來たのだ、惠まれた今年の天候は官民總力あげての必死の敢鬪と共に二千八百萬石確米目標達成へ拍車をかけ、全鮮の田植は六月廿日現在で約五割を完了

その後愈々火と燃える農士魂は急速な進捗を促進して全鮮の植付けは本月中にほぼ終るといふ豐穰の秋の前奏曲も高らかだ

總督府では今のところ順調この上ない今年の農事に對してどんなことがあつても秋の實をあげる勵勞の體制を固めようと、すでに展開中の農業報國運動を强化すると共に、七月から九月までの『農業報國必行事項』を樹立、これを總力聯盟を通じて國民總力運動の一翼として强力な實踐運動を展開することとなつた

これぞ田植後、その運しき稻の生育を鞭打つ農村の座右銘であり、麥類の供出勵行、繭の共同販賣、さらに食糧消費規正の勵行など、農村、都會も渾然一體となつて米英擊滅の食糧增產へ突進すべき灼熱の夏の陣であるのだ

特に堆肥、乾草の增產に現在半島農村が持つ勞力を四割を傾ければ自ら本年の農作は完全成しとげられるとまでに、その重要性が叫ばれ、堆肥、乾草の增產こそはこの農業報國運動の中核でもあらう

必行事項

◇本畓の中耕除草の勵行　中耕除草の時期と之を行ふ回數は米の收量に重大なる關係があるから一番除草は植付後十日內外、最後の除草は穗孕前に行ひませう

◇稻病蟲害の防除（一）稻熱病の防除＝施肥、灌水排水及中耕除草等の適期勵行を期すると共にクボイド液の撒布を勵行し特に特別防除區域は發生の有無に拘らず、分蘖期、穗孕期の一回クボイド液撒布適期を定めて必ず撒布し稻熱病の豫防に努めませう（二）二化螟蟲の防除＝常習發生地帶は驅除日を定め部落共同して蛾や卵を除り又被害莖の拔取を必行しませう

◇麥類供出の勵行　麥類の供出如何は今秋米が收穫される迄の食糧を賄ふ上に於て最も大切であるから出來得る丈け消費量を節約し一粒の麥でも多く供出し銃後農村の責務を完うし心から感謝を受ける樣一致協力して努めませう

◇繭の共同販賣　軍用其の他國民衣類の需要を充たす爲に次の事項に注意し出來た繭は必ず共同販賣に出しませう（一）改良蔟を用ひ沿上げを避けること（二）上蔟中は空氣の流通を良くし必ず擬拔きをすること（三）收繭の時期を誤らぬやうにし乾燥を適當に避けること（四）共同販賣に出荷の際は繭毛羽や埃を良く取り去り荷造綱を充分にすること

◇乾草調製の勵行　乾草の冬の家畜飼料として最も必要であるばかりでなく濃厚飼料不足の際は乾草に依てこれを補ふことが大切であるから左の點に留意し徹底的に草刈を實行し飼料と堆肥との增産に努めませう（一）刈取つた草は揃へたり束ねたりすることなく撒きませて地面に一樣に薄く展げ一日二―三回反轉して良く日光に當ること（二）乾燥中雨や露に濡らすと榮養價値がなくなるから雨が降りさうな時とか夕方は必ず掻き集めて覆をするか家に運搬して納屋等に入れること（三）出來上つた乾草は必ず直に家に運搬し倉庫納屋等に貯藏するか又は藁穀庇等を作り又は雨露に濡れないやう完全な野積とすること

◇夏期堆肥の積込み　堆肥の增産は四季を通じ農閑期を利用し實施すべきであるが特に夏より秋に亘る期間は原材料豊富にして之が採取に最も適せる時期であるから左の事項に付ては特に努力しませう▲材料集め＝（1）夏季に於て山野、畦畔の草刈を徹底的に實行し飼料と堆肥材料を確保すること（2）麥稈類を徹底的に確保利用すること（3）其の他厩肥、稈、屑、泥土等を集めること▲積込と管理（1）堆積場にきちんと積込まし出來る限り覆をなし周りの乾燥を防ぎ腐熟を早めること（2）積込の際は十分灌水し發酵に依り內部が灰白色にならざるやう注意すること（3）堆積せる後二週間目より適時數回切返しを行ひ中間約一尺毎になる可く一寸位の土を入れること（4）麥稈類の堆積には肥料用石灰（原料百貫に四―五貫）若くは青草（三〇―五〇貫）を混用堆積し腐熟を早めること（5）夏季堆肥は殊熟なる日光によりて乾燥し過ぎる向きあり常に灌水に充分注意すること

◇綠肥の播種準備　現下の金肥の不足を補ふため綠肥播種面積の增加に努めませう（一）裏作可能地にして排水良好なる土地を選定すること排水惡き所は溝掘りして土地を乾燥させ特に紫雲英の播種地は最後の除草の際掘溝の株寄せを必ず實施すること（二）播種面積の三割程度に必ず播種すること（三）紫雲の圃作並に果樹園の幼稚地には必ず綠肥を栽植すること（四）硬子の所要量に不足なきやうに豫め充分準備すると共に硬土根菌の利用を忘れざるやう注意すること（五）發芽を良くするため硬子が傷付く程度に砂擦をすること（六）播種期に遲れぬやう特に注意すること（七）採種豫定地の播種量は極力撒播にし反當一升程度に止めること

◇食糧消費規正の勵行　昨年の大旱魃に拘らず殷村の方々の犠牲的供出と軍部、內地及滿洲國等の絶大なる同情と協力に依つて窮迫した食糧事情を切り拔けることが出來たのであるが今秋米の穫れる迄は油斷は出來ないのであるから引續き木の實、山野の草を採り又は出來得る丈け色々のものを創意工夫の上代用食とし消費規正の勵行に依つて決戰下銃後農村の最も大きな役割を立派に果しませう

佐賀縣御巡歷
久邇宮故邦彦王妃殿下

【佐賀電話】皇后陛下の御名代として御差遣の旨を奉じさせ給ひ久邇宮故邦彦王妃俔子殿下には佐賀縣下御視察のため廿四日午後零時十一分佐賀驛御着、御泊所鍋島侯爵別邸に入らせられたが同日及び廿五、六、七日の四日間銃後女性の活動狀況御視察の御日程を終へさせられ、同日午後零時五十七分東唐津驛御發御機嫌麗しく御離縣遊ばされた

海洋筏で玄海を乗切る⑧

海の子の母たらむ
德成女實生、海に鍛ふ

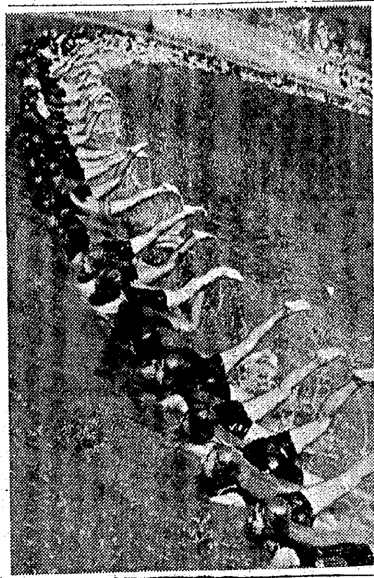
【仁川にて金坂特派員】海に鍛へる乙女部隊―仁川府松嶋海岸には廿五日から海に鍛へる京城安國町德成女子實業學校臨海錬成が一糸亂れぬ統率下に秩序整然と繰展げられてある、パンツ姿の逞しい乙女の意氣を縫揚してある

陸に、海に召される半島男子の蹶起は燃ゆる母の力にあつかるところが大きい、『半島の母達よ目醒めよ』この聲に呼應して起つた德成女實では福澤校長の提唱で未來の健兵の母達たる生徒へ臨海教育を施すことに決定、廿五日から廿九日までの三年級を皮切りに、卅日から七月四日迄二年生、五日から九日まで一年生と各々五日間松嶋の貸別莊を借し切り正しい錬成を開始したのである

隣接な松嶋海岸は申分ない臨海地だ、廿五日から廿七日までの三日間黄海から吹き來る潮風に黒く艶光りする顔、顔、錬成の成果がまざ〳〵と鍛へた、生徒たちは

先づ午前五時半夜明けの早い海邊の爽やかな靜けさに寢床を蹴つて起床、六時半迄洗面、着替、室内の整備を終へて、七時一齊に片方の室に集り組長の號令で合掌『戴きます』と朝食だきを破つて威勢のよい聲と共に箸を取る、かうして食生活の簡素化を實地に體驗させた、ここにも此度の錬成の主要眼目があつた

教授は全科目に亘るが泳ぎに對し施したいと未來の母が海を怖がつては一寸でも泳げる程度の訓練をしてどうして子供達を海に勇み立たせようか、かうして連日海の錬成が行はれてゐる



【寫眞＝海に鍛ふ德成女實生＝松岡特派員撮影】

打撲にしつぷ　デルモライツ

運搬費は最も低廉
一般物資の上積輸送も出來る

【對馬、佐須奈港海洋筏編筏地にて大山（秀）特派員發】從來我國では海洋筏はあまり利用されずそれも發達を阻害した一つの理由だが、更に採算に對する疑問も大きな理由だつた、事實前までは

（木材輸送）　は貴重な船腹の絶好の貨物であつたのだ、しかし現下の輸送力增强の國策に順應しこの海洋筏の登場には期待するところ大なるものがあり採算の點についても何等憂ふるに足らないとは數回に亘る試驗によつても明かにされてゐる

我が國の海洋筏も漸く試驗期を脫して實行期に入つたところであるから編筏地の地の利、作業勞務者の熟、未熟、現節の所要經費並に編筏資材等おの〳〵その條件を異にし一概に一般運賃と對比することは困難とされるも米國及び加奈陀の狀況を見るに大體鐵道による四分の一、汽船による八分の一、帆船による二分の一と云ふ低運賃で高價額の米、加兩國でさへ以上であれば我が企業としての發展性の大なることは疑ふ餘地はなからう、尚海洋筏は木材を運搬するばかりでなく他の物資をも上積として充分運搬出來るので、先般臨海に於て實行の際は

（筏の上積）　として巨額の莚を積筏地に運び府民に大歡迎された例もあり、今回の朝鮮向け海洋筏にも何か上積みする筈で朝鮮の海苔生產になくてはならぬ細竹、檜木炭等を上積みに交渉したがいろ〳〵の事情から遂に貴重な海輸餘剩力を利用することが出來なかつたのである

◇…◇

朝鮮に貴重な造船用材を提供してくれる對馬とはどんな土地か、對馬（ツシマ）は津島の文字にて知らる、如く朝鮮大陸と我が本土と交通する津であり、全島は有明山、龍良山等十大山脈が連なり、耕地は少く往昔より林業漁業が發達し農業は第三位に置かれてゐる

その位置は朝鮮と內地との中間に位し主殿は朝鮮南東部（慶南南海南、晋州地方面）と同一で山野の植物も朝鮮より渡來せるもの多く鮮満共有分子八十五種に及んでをり、同島と朝鮮との交易は古く皇紀十八百年代の初めに島の商人が渡鮮してをり、足利時代には朝鮮の三浦（馬山の乃而浦、蔚山の鹽浦、富山浦卽ち現在の釜山）に移住して商戸殷賑へたと傳へられる、日韓併合後はいよ〳〵商取引は盛んとなり島民は

（島の生産）　物木材、薪炭類漁獲物等を距離の近い釜山又は馬山に運び歸途は朝鮮米を購入して來たのである

◇…◇

その取引が如何に殷盛であつたかを物語る一例として同島最北端の佐須奈村（僅かに二百戶）に税關支所が設置されてをり、去る昭和十六年までは朝鮮紙幣がそのまゝ全島に通用、又同島民は朝鮮の汽車は見たことがあるが內地の汽車はまだ見ぬと云ふものすらある位だ、經濟統制と共に經濟別ブロックとなり現在では朝鮮移出が自由に出來ず生產物を交通距離の遠い長崎、福岡方面へ移出し食糧もこれ等の地から搬入する不便を感じ、中には行政區域を朝鮮に編入する希望すらあつたといふ

かくの如く朝鮮と同島は古くから交渉をもつてゐただけに今度海洋筏で計畫造船用材を朝鮮に移出することになるや

（全島民の）　歡喜は潮の如く昂まり、對馬市受府種組合員者五十餘名はこれに總對的に協力することを申合せ數百年來に亘つて愛護した森林に分け入り松は三十五年物以上、杉は四十年物以上の巨木のみを伐採、これを『上り下し式』で附近出または『引揚式』にして海岸に卸し『引揚筏』にして海洋筏編筏作業場へ運搬する外、地元營業指導所、營林署、村役場、林業組合、翼賛壯年團、國民學校等の多くの國民が出動、獻身的に協力したのに對し關係者は深甚なる感謝の意を表すべきである（つゞく）

皇國魂を錬る
府議さんらの修養錬成

重要、人を化す氣魄と實行力を把握するため府民の選良京城府議の修養錬成會を廿七日午前八時から二日間に亘つて京城府南山町修養道皇民道場で來城中の修養團主幹蓮沼門三、同理事小貫文雄兩氏指導のもとに開催、古市京城府尹、伊達岡雄氏はじめ廿餘名の府議が出席

第一日は午前九時から開錬式を行つたのち同九時半から皇民行に入り『エイ、ヤー』の掛聲も勇ましく國體の本義に徹し無念無想の淡々たる境地に精魂を打ち込んだのち同十時半から小目倉師の講話あり夜食

次いで美化作業に遅る汗の奉仕を流したが更に夜は蓮沼講師を囲んで懇談會を開き一同は指導者として不撓不屈の精神を鍛へた、尚この錬成は今廿八日も續行する

【寫眞＝同錬成】

書道報國會
きのふ結成

眞髓を把握した半島書道家の總力を結集して決戰下の文化部門に新發足の朝鮮書道報國會結成式は廿七日午後三時から太平通遞信事業會館で擧行、この日百餘名の會員は國民儀禮ののち座長に京城第二高女教諭藤村紫雲氏を推し會長に殖銀頭取林繁藏氏を推し林會長よりそれ〴〵役員を指名、聖壽の萬歲を奉唱して午後五時散會した

廿七日京城府民館で開催中の敵學校學生々徒、一般參加者二百五十餘名參加、米英擊滅へ必勝の意氣を傾けて盛會裡に終了、入賞者左の通り

▲中等學校の部　1寺園發（仁商）2山本敏郎（京商）3永井陽一郎（京師豫科）優秀校、京城師範豫科、京城商業

▲専門學校の部　1橋本武雄（京專）2宮田忠一（高商）3山田末三（同）優秀校、京城商科專

▲一般の部　1金島秀永2玉內吉四郎3長松剛四4千葉周坂5留田南隆

誤解せぬやう
陸、海軍當局が遺族に要望

【東京電話】海行かば水漬く屍、山行かば草むす屍――皇國軍人一度身を戰場に置けば生還はもとより期するところでなく、とくに近代戰の激烈さにより敵彈に粉碎されて一片の肉彈を留めず、または敵中深く進襲して再び還らざることも當然覺悟するところである、軍ではその場合でも極力遺骸收容に努力を盡してをり皇軍の有難さは到底他國の軍隊の及ぶところではないのであるが、やむを得ない場合は遺骨の代りに遺品、尊い血のにじんだ土、或は戰場に落ちた衣物の一部などが專に收めて遺族に送り屆けられることになつてゐる、これについて銃後の誤解のないやう陸海軍當局では廿六日右の旨を發表した

畫架と首つぴき
脹つた小國民新聞寫生大會

次代を擔ふ少國民の弾く逞しい精神におほらかなにほひを持たせて一層勝きをかけようとする京日小國民新聞主催の第一回錬成團畫寫生大會は新綠薫る廿七日午前九時半から德壽宮殿內で開催

定刻參加の府內國民學校の男女兒童二百餘名は純潔な本旗に京城日ノ出國民學校齋藤潮田先生外教名の指導の下各畫架を立て石造殿や德柏といふ麗はしい風景を一心に描き續け

正午には『われら必ず山本精神に續きます』と必勝の新願を捧げ、決戰少國民の錬成ぶりを申分なく發揮、決戰下に相應しい情景を見せた

北九州在住半島學生の錬成

【下關電話】福岡縣協和會は廿六七兩日正午まで小倉市德力神理教本院講堂で北九州專門學校在學半島人學生の一夜錬成會を開いた

第一日は米、英民主々義の實相三井福岡縣厚生課長、協和事業古賀福岡縣協和會主事、國史に顯れた內鮮一體、角道福岡縣事務官の講演に次いで紀政次死子銀行所で古武休しい日本力鍛錬實況を見學、夜は一時間半の監謀習に決戰下學徒の指導者たるべき決意を語り合つたが

第二日は早朝五時から禊、拜神行事ののち神理教教師渡邊弘氏に神道日本を聽き、清潔作業後『東洋と日本の將來』古市宗利『日本の精神』工藤秦正『日本刀』小倉造幣敝太田少佐『戰爭の現階段と化學』太田少佐の講演に決戰する神國日本の精神の

四度佛印へ
横山日佛印文化會館長

【東京電話】文化面から日佛印提携をはかるための一面の統制機關として日佛印文化會館の新設が決定され初代館長には佛印經濟使節團の副團長でありこの間まで佛印大使府顧問をしてゐた元エジプト公使横山正幸氏が任命された

同氏は今月はじめハノイから歸國大東亞省その他の關係官廳と打合せをしてゐたが、近くいよいよ設立準備のため四度佛印に渡る運びとなつた

石黒台銀總支配人

【マカツサル廿七日同盟】現地活躍中の台灣銀行總支配人石黒信一氏（愛知縣）は病氣療養中のところ廿七日死亡した、享年四十九

急特雜話

☆…國土防衛、生產擴充の戰士として學窓から起ちあがる『學徒戰時動員』は戰ふ日本の若き姿である

☆…食糧增產、國防施設、戰技訓練、緊急物資生產、輸送力增強などを重點的に集中した、その全國學徒の動員に先立つて、半島はすでに學校總力隊による挺身隊、また全鮮の學徒が農繁期の農村援兵をはじめ水原西湖の浚渫作業に、食糧增產に戰ふ學徒の意氣を示してその戰績は燦然そのものだ

☆…それに夏季休暇には理工、工科關係學生は鑛山、工場へ出動して實地的研究を兼て增産に蹶起、また普通の學生々徒は農村へ、さらに戰技訓練へとまで『夏休廢止』の精神で戰時動員を徹底的に確立、夏季休暇開始と共に動員の火蓋を切るといふ、このほどの戰時學徒動員體制はすでに半島が先驅を行つてゐたものといへるわけ―

超大作一擲の方針
文展が作品に制限

【東京電話】文部省が決戰下に敢然開催する『戰ふ文展』は戰爭と併行する文化の指揚として意義深いものがあるが今次第六回文展にあつては時に從來の大作見映式のものを一擲、質に美術たらしむる製作を強く要望しつゝ各部にわたつて各種の制限を加へることになつた

まづ第一部（日本畫）では超大作方式を抑制、昨年の縱十尺、横七尺の制限をその作品内容より縱横にわけたもの縱四尺、横五尺とする、第二部（洋畫）では昨年の横五尺以内だけ、縱制限なしを五十號以内に制限、第三部（彫塑）は等身以下とされたのは美の觀點に對する注目すべき制約を示したものといへよう

この製作制限により製作される作品の材料については日本美術統制會と深い關聯あり結成間もない美統の活動が期待されてゐる

基督教大會
日本基督教團朝鮮教區の聖旨奉戴

基督教大會は廿七日京城府旭町教會において大野學務局長、波田總督府事務局總長、古市京城府尹代理、鮮内各地區教會の牧師廿餘名と府內の信徒三百餘名が出席して開催

宮城遙拜、國歌奉唱、祈念、讚美歌、聖句朗讀、祈禱などののち日本基督教團統理富田滿氏の講演、米英視察、宣誓文の朗讀など、燃ゆる決意を示した、なほ午後四時より廿九日正午まで二日間大和塾で錬成會を開催する

全鮮詩吟大會

第三回全鮮詩吟大會は朝鮮詩吟聯盟主催で

女性ホルモン劑　特許製法　純粹強力　錠劑・注射劑（無痛）　ボントニン・エス　元發賣製造　日本科學研究所　合資會社　新井藥房　（東京・王子・滝野川）

頭　ハツキリ　新明腦劑　ノーシン　頭脳の過勞から頭がボケ小心、不安の人は新明腦劑ノーシンを試みよ。頭へツキリ、肉体快よくなり記憶力思考力旺盛となる。學生、知識人に好評　◇藥價十日分二圓　十七日分三圓卅日分五圓七十日分拾圓（郵送料は說明書無代進呈中）　東京淺草區清川二ノ三丁目　和田衛生化學研究所

チヨダミシン　優秀機　有名都市＝販賣店アリ　楠ミシン店　京城鍾路二丁目　電光三九六

醫學博士　森川益夫　産科・婦人科　朝鮮神宮參道入口　電話②三三三一　入院隨時

南京虫　強力退治薬　チヨクゲキ（直撃）　30式60セン　植村製藥株式會社

荊妻信子儀豫て病氣中の處養生不相叶本六月二十七日午前八時二十分死去仕候間茲に生前中の御厚情を拜謝致し此段御通知申上候
追而告別式六月二十八日午後四時三十分自宅出棺
昭和十八年六月二十七日　京城府黄金町一〇五番地
夫　篠原靖　父　野村隆之助

篠原家御用達　ニシヤマ葬儀社　電話本局（4）二二五一番

外科　白麟濟病院　京城永樂町二ノ八五　電話本局②〇二〇〇・八七〇一

ワキガを治すには今が一番好い時期です　自宅療法說明書差上ます　野村久子

酒井婦人病院　京城府永樂町二丁目八十七番地　電話本局（2）〇〇一八番　院長　七島赤道　自宅（本）三三〇三番

公示催告

朝鮮洋紙配給株式會社　第四回決算公告（昭和十八年四月三十日現在）貸借對照表　[illegible]

痔にミミナル

性病科專門　鍾路青年會館横入　洪震求医院　(光)4494

過敏症防止外用クリーム劑　ラール

皮膚泌尿性病科　醫學博士　渡邊晋　電本894

頭をよくせよ　昭和學會

金庫格安販賣　代用金庫並鋼鐵製　防火防犯　絶對安全　福岡鋼鐵金庫店

豐澤竹子名披露目　義太夫大會　六月廿八、廿九、三十日　本町三丁目　於本三クラブ

月やく　中尾本家

武田産婦人科病院　武田産婆講習所　醫學博士　武田正房

本田病院　京城府黄金町三丁目永樂町通り　院長　本田建義

轉業の爲殘本整理　良書七冊揃　新しい手紙辭典　新しい言葉辭典　和歌俳句自修辭典　實用いろは引辭典　支那語速習辭典　三体字くずし辭典　男女慰問手紙集　讀書世界社

月曜特輯

若き姿

半島新生の雄叫び

國民映畫 〝若き姿〟の陣頭談を聽く

『若き姿』―それは清新を意味し潑剌を内包する生成の姿を指すのだ、いま半島にその若き姿を求むるならば、先づ皇國の血潮に燃えたつ青年を見ることである、我々は周邊に、あまりにも多くさうした若き姿の青年を持つてゐる 純烈眞摯なその姿に熱き涙さへ催すのである、かつての日の半島、その山々は白々しかつた、土は赭々と照り焦げてゐた、それが現在では緑なる樹々に蔽はれ、豐饒の作物はみづみづしく、総てが生氣に溢れ、歡呼の聲をあげてゐるのだ、その緑なす山河の生き生きしさにも似て〝若き姿〟を我々は今日の青年の中に、青年女子の中に、また青年敎師の中に、いやそれらの讃むべき若人の父、母の中に感受することが出來るのである、自棄、頽廢、懶惰、萎縮、卑屈、逡巡などといふ一切はミジンもない、明朗、潤達、純眞、快活ひとへに誠忠の至念はその眉宇に新月のやうに匂うてゐる、大君に召さるゝを明年に控へたその高さ、潔さ、若々しさは、いよ〳〵その五體に脈うつてゐるのだ、今ぞ半島の津々浦々は皇國の血潮に漲り、新生の雄叫びは怒濤の如くどよめいてゐる、このとき映畫『若き姿』は何を世に贈らうとするのか、映畫『若き姿』の製作に對し朝鮮總督府は何故に絶大の後援を送るのか、映畫『若き姿』の演出に斯界の至寶豐田四郎氏、これまた撮影の權威三浦光雄氏が熱血眞率の漲りかたを擬つてゐるのか、映畫『若き姿』には丸山定夫、佐分利信、月形龍之介、高山德右衛門、三谷幸子、永田靖の東京側、黄澈、文藝峰、獨銀麒、徐月影、金玲などの半島側の精鋭諸氏を總動員、鐵火の熱演を續けてゐる、本社はこゝに開城撮影の一夕をとらへてその一部の人々の參集を求め、國民映畫『若き姿』の陣頭談をきく【カツトの寫眞は白馬ロケの一齣、スキーの行進、右永田靖、左黄澈兩君】

六月廿三日午後六時半より 開城府、人蔘莊ホテルにて

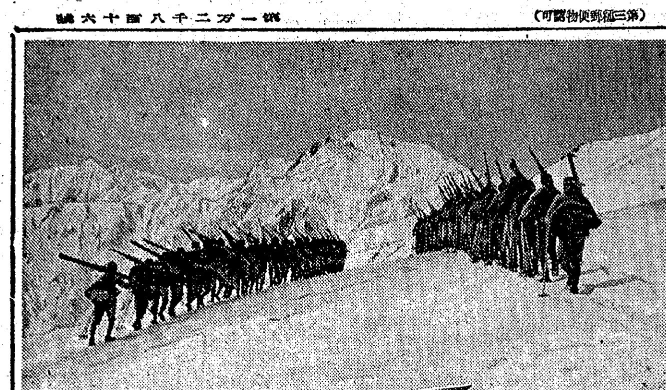
語る人 ◇監督豐田四郎氏◇撮影三浦光雄氏◇出演者丸山定夫、黄澈、金玲、卜惠淑の諸優◇本府通譯官清水正藏氏◇朝鮮軍司令部囑託高井邦彦氏◇朝映社長田中三郎氏◇本社側編輯局社會部長

愛國の誠を映畫に

企圖は徴兵制實施に備へて

本社側 徴兵制の實施を明年に控へて、映畫『若い姿』の製作に對して、大いなる期待を持つてゐますが、こゝにその製作と緊密なる關係にある皆さんから同製作についてのお話をきくことの出來ることを欣びといたします、先づ朝映の田中社長、本映畫製作の企圖を

田中社長 徴兵制實施といふ大きい問題を捉へて、社の使命とし國家的なものを作成してその壯途に餞けしたいといふ處からです



この映畫の製作の本體は一會社の作品ではなく、朝鮮の凡ゆる方面の參加になる共同製作であつて〝朝鮮の作品〟だと信じます すべては清水さんが最初から指導して下さつてゐますから

本社側 では清水さん、製作の發端からのことをどうぞ

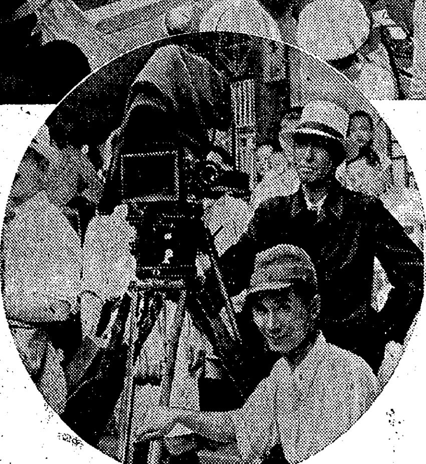
清水通譯官 森國督課長の代理として來たが、この映畫は去年十月各關係方面參集の下に、徴兵制實施に備へて映畫の有する國家的使命を發揮すべきだと、最初は『大いなる朝』と題して企劃されたのです

その國家的使命とは健全娯樂として敎化、啓發、報道を意味して和やかな、明るい、生き生きしい、それでゐておほらかな國民必見の映畫をといふのです 脚本は八田尚之氏に依賴、監督に豐田さん、撮影に三浦さんと内地の強力なる協力を求め、作品の主題は勿論出演者も内鮮の一流の登場による製作自體も内鮮一體といふ企劃に立ち、殊に作品の内容に於いて〝學生と軍隊〟を扱ひ〝校門は營門に通ずる〟といふ意圖を出すことが意圖してあるのです

本社側 では今のお話の軍民一如の精神に起つ本映畫製作について軍部方面の立場から高井さんどうぞ

高井囑託 〝校門は營門に通ずる〟は全くその通りで、年齡的に見てもさうです、その意味に於て召さるゝ者は欣然營門を潜る心構へが必要である、私共の方でこの映畫を重視し、全面的に支持する理由もそこにある

寫眞 (上)白馬ロケのスキー隊 (中)開城ロケにおける國語講習會場 (下)豐田監督(前方)三浦撮影技師(後方)=中、下は佳山特派員撮影=



本社側 この映畫のそれ以外の特性について

高井 それは この映畫が政治と密接に結びついてゐるといふ點である、政治と結びついてない映畫は國家的に見て意味ないと思ふ、フランスはなぜ敗れたか、その文化が國策、政治と結びついてゐなかつたからです、こゝに於て『若き姿』はその結びつきが深く堅い、この映畫は直接的には徴兵制の實施に關係して作られる處のものですが、半島の歷史に於ては文を尊び武を卑しむ風が強かつた さうした一般の風潮を啓蒙する任務も負荷されて、企畫當初四案があり、それに私の案も加へてその五案を骨子とし、八田尚之氏が脚本を成されたのである この脚本作成に當つて八田氏は毎朝未明、朝鮮神宮に參拜してその脚本の立派な完成を祈願されたといふ、まことに涙ぐましい插話もあるのです

國の要請に蹶起す……

本社側 豐田さんに交渉のあつたのはいつでしたか?

豐田監督 一月の初めでした

高井 軍から會社の方へ、監督は豐田四郎氏に是非お願ひされたしと指名したのです

本社側 では豐田さん、その要望に應へられた當時の心境を―

豐田 朝鮮で撮らなくてはならない映畫―八田氏から話を聞いたとき、一應斷つたのです、在來の半島映畫―ローカルものでは、私では足りないものがある、私が出て來て足りないものを作る必要はないと思つた、ところがよく話を聞いて見ると朝鮮といふやうな狹いものにこだはるものではない、内鮮のまとまりとして大きく展げて行くおほらかな、ゆとりのあるもので、國家につくす作品をといふので引受けたのです

本社側 非常な速度をもつて展げて行く國家に應へる意味で『若き姿』の製作を引受けたと豐田さんのお話ですが、そこで出演者として丸山さんの心構へをどうぞ一つ

丸山 大變恥しい話ですが、正直なところ私の場合、下話のあつたときは豐田さんの監督作品だといふ理由でした、作品そのものの内容がはつきりせず甚だ迂濶なことですが、實際これ程大きな意圖を持つた作品とは知らなかつたのです、愈々仕事が始まつてみて自分の上に負荷せられてゐる任務の大きいことに今更驚いたのです

本社側 軍司令部で宣誓されたのはいつでしたか

丸山 五月の十一日だつたと思ひます

本社側 今まで映畫をとられるのに宣誓式をされたことが他にありましたか

丸山 私は初めてです

本社側 宣誓をされた時の御感想は?

丸山 私が宣誓文を讀まなくてはならんといふことには、面喰ひましたが、今本當に私達俳優にもしなければならない大いなる仕事が與つてるといふ氣がしたので、本當に國家的な意義深い仕事に携はつてゐるのだといふ自覺がまざ〳〵と感じられたのです、恐らく一番近い心境で仕事に臨んでゐます

松田先生に黄氏

高井 宣誓の時の丸山さんの態度は莊重にふるへてゐましたね

本社側 次に黄澈さん

黄 私は舞台の方が本職で、まさか『若き姿』の青年敎師松田の役を私に指名されるとは豫想もしませんでした 私は再三辭退しましたが、しかし四月廿九日でした『明日内地へ出發するのだ、今日中に話をきめて呉れ』とせかれて、かうした意義深い仕事に多少でもお役に立つならばと決心してお引受して白馬の方へ發つたのです、脚本は四五十回讀みましたよ

本社側 豐田さん配役はあなたがなさつたのですか

豐田 大體は朝鮮映畫の方で決めて來たのです、それを見ると大變有名な人ばかりがずらつと並んでゐるので私は餘り好ましく感じはなかつた そのうちこちら側の人々に聞けば、あながちスターバリュウによつてゐないのみならず、出來るだけ觀衆に親しみのある人に集つてもらふ心からだとのことで、その心持も尊重したのです、黄澈氏は私からも無理にお願ひしたのです

本社側 この映畫では、黄澈さんの役『松田』といふ半島出身の中等學校の青年敎師が、一つの大きい思想的内容ですね

豐田 『若き姿』に出て來る中心層を指導してゐる力といへばやはり松田先生だと思ひます、それだけ重大な役柄です

本社側 松田といふこの青年敎師は内地人ではないかと思はれる位日本的性格ですね

黄 いまの朝鮮の現狀は、祖父と父と息子と、頭が三段階になつてゐるのです、祖父は全然國語を解しない、父は多少解しても下手で息子の前では値はない、息子は國語を常用してゐるといふ具合で、ところが私の場合その父の年齡でもなく、また息子の年齡でもなく、中途半端なんです、それで松田先生の役をつとめるには餘程考へなければならんと思つて、實際に學校に行つたりしたのです

本社側 三浦さん撮影について内地と半島では隨分相違がありますか

三浦 氣象的には大差ありません

本社側 朝鮮の風物、人物の動きなどについて何か印象的なものは?

三浦 初めてのことですべてが珍らしいのです、それらの撮影については相當研究もし、おたづねもして些かも疑はれない樣にとつとめて居りますが、どういふ結果になるかは、實際に結果となつて現はれて來なければわかりません

本社側 出演者の苦心として卜惠淑さん一つ語つて下さい

卜惠淑 私の役は國語講習會に出る婦人ですが、ぽかんとした役も仲々難しいものですね、口をあけてぽかんとしろと言はれますけど(笑聲)

本社側 子供達に笑はれる場面ですね

卜 さうです、國語がよく解らなくて、〝今日は〟といふ處を〝今晩は〟といふんです

本社側 金玲さんは何の役ですか

金玲 吉村英子ですの

本社側 では『若き姿』の唯一の花形の娘さんですね、あの英子さんといふ美しい、淑やかなそれでゐて凛々しく明るい半島の娘をどんな具合に出さうとお考へですか

金 私は話が下手で、自分の胸の中にある心持をよく言ひ現はせません

本社側 豐田さんは金玲さんの『吉村英子』を如何に扱つてゆかうと思つてゐられますか

豐田 朝鮮に實際、この英子のやうな娘がどれ位ゐられるか判りませんが、恐らく或る程度はゐるだらうと想像される新しい立派な型の乙女だと思ふのです、さういふ點で、ある程度まで理想型の人物としてもつて行きますが、最初筋書でみた英子は平凡な朝鮮乙女であつたが、私はもう少し積極的に、新しい立派な方向に進んで行かうといふ意圖を持たせます、『吉村英子』のやうな乙女がいま朝鮮に出て來つゝあることは確かだと思ふのです、或は百人中五人とか十人しか無い型かも知れませんが、この映畫にはそんな乙女が出て來た方がいゝと思つて變へたわけです

北村少佐の大愛

茲に軍民一如の發露

本社側 丸山さんは北村少佐になられるんですね

丸山 さうです

本社側 青年敎師松田先生に吉村英子さんを媒酌される北村少佐のお心持を―

丸山 何だか本當に私がお世話してゐるやうですね(笑聲)

本社側 それはさうですよ(笑聲)

丸山 私は北村少佐といふ分に過ぎた役ですが、松田先生といふ立派な青年敎師と、半島の新しい一つの立派な姿である吉村英子さんをめあはせるといふとき、立派な軍人精神を持つて若い時代を導いて行く氣持がなければならないと思ひます、

本社側 この脚本を讀んで感じたのですが、朝鮮の若い人々を内地人の配屬將校がめあはせる、そこに次の時代の半島といふものに大きい期待がかけられてゐることをまことに嬉しく思ひます、實は今日この開城について聞いた話ですが、今夜今の時刻この開城で、同校校長の媒酌で半島青年と半島の娘さんとの結婚式が行はれてゐる筈です、こゝにも生ける『若き姿』の一齣のあることを氣付いて、映畫『若き姿』の北村先生に期待するもの切なるものがあります

丸山 學校で結婚式を行つてゐるわけですね

本社側 さうです、講堂でやつてゐるのです、媒酌人が内地人の老校長といふ譯です―黄澈さん白馬の撮影で重實遭難されたさうですが、その時の話を―

黄 風は益々強くなつて息が出來ない、大抵の強風にも會つたことがありますが全く激しく強い風に襲はれ寒さはまた物凄い、手足は凍つて自由はきかなくなつた、立てば吹き飛ばされる、手を摑んでないとまるつてしまふ、小屋も何も吹雪で見えない、すると私の近くに中學生の役をやつてゐた青年達が次々に完全にのびて倒れてしまつた、ぐつぐつしてゐたら自分ものびる、臍に坐つては息をして又駈け出すといふ風に上つていくのであつたがもう駄目だと幾度か思つた、漸く救助を得て兵隊の方に次々に助けられ…〝眠つたら死ぬぞ!〟と怒鳴られて頰べたを毆られ、もしあの時高田の聯隊の方がゐて下さらなかつたら恐らく少くとも十人位は遭難してゐたと思ひます

本社側 軍隊に救助される、さうした製作過程それ自體も尊い軍民一如の體驗でした

積極政治の方向に……

豐田 かつて私は『奧村五百子』をとるために南鮮の土を踏んだことがあります、その時の感じは、正直な處餘りよくなかつた、それで今度も大變心配して來たのですが、今度は非常によくなつてゐることに氣付きました これは何處から來てゐるかといへば、今度の總督になられて方針が變つたからだと、或る學校の校長先生に承はつた それに順應して半島の人々も氣持よく政治と經濟の方針について來てゐるといふこともきかされて成程と思つたのです

本社側 徴兵制を目睫に控へてゐる半島として確かに豐田さんのお感じになつた處まで來てゐると思ひます、このとき映畫『若い姿』といふ顯然たる中におほらかな情感のたゆたう、潑々しい新鮮な作品が送り出されることは、一段と半島自體の生長を促すことは勿論、内地の人々にも半島が持つ『若き頼もしき姿』の認識を一層深めることになると思ひます、どうも有難うございました(完)

ラジオ 28日

朝 六・三〇武士道と信義 花見朔巳▲九・三〇(城)大祓ひの意味と心構へについて(鮮語)朝鮮神宮出仕鈴川元章▲一一・〇〇國民學校放送『二年生の時間』朗讀〝つゆ〟

晝 ▲〇・三〇箏曲▲一・〇〇朗讀日本昆虫記―大町文衞・作―▲二・〇〇(大)國民學校放送『高學年の時間』開拓物語〝東宮大佐〟▲四・三〇(城)海軍讀本(鮮語)閔丙曾

夜 六・〇〇少國民の時間シンブン潜水飛行艇飛魚號―海野十三・作―▲六・三〇(城)佐伯京畿道内政課長に内地における朝鮮青年農業報國隊員等の勤勞奉仕視察談を訊く(鮮語)中央放送局企畫部員宋永浩▲七・三〇國民合唱落下傘部隊進軍の歌▲八・〇〇講談小牧山合戰(下)神田伯龍 ○『バイオリン獨奏』辻久子、ピアノ伴奏岡澤宙▲九・〇〇(城)放送劇(鮮語)『蠶桑一家』―石仁海・作―京城放送專屬劇團▲九・四〇(城)初歩國語講座新羅苑子

大いなる祭 【171】

中野實(作) 三芳悌吉(繪)

大いなる祭(三)

『白瀾君』

と、井關は椅子の肘掛をしつかとつかみながら云つた。

『どやあ、君は、この間島省が、米英の奴等の策動するもつとも力をそゝいでゐる地盤だといふんだね』

『さうです』

『理由は?』

『××をこの戰爭にひつぱり込みたいからですわ』

『よし、判つた』

井關はとん〳〵と肘掛をたゝいて、

『それは僕も考へてゐたところだ。が…』

と井關は、上唇を嚙んで何か考へごとをしてゐたが、

『さういふ策動の基地はどこだと思ふね?』

『やつぱり敎會ぢやあないでせうか。それも合法的に許されてゐる』

『うむ。僕もさう睨んでゐる』

井關は頷いて、

『君は、それについてなにか計畫があるか』

『あたし、信者に化けて、この町にある敎會へ行つてみようと思ひます』

『いやあ、それはいかん』

『何故でせうか』

『奴らは、そんなことで尻尾を出すやうな間拔なもんぢやあない。それより……』

と、井關は一寸ためらつてゐたが、

『僕は君を信じて、命ずることがある』

『君を信じて―』

と、言葉をきり、

『……』

『君は、お父さんに手紙を出したかね』

『……』

云はれて、白瀾は、動搖の色を示した。

『いや、悪くとらんでくれ。僕が、君を君の生れ故郷である朝鮮へ連れて來たのには、すこしわけがある。勿論、君にはたらいてもらひたいが、僕は、君に、このありのまゝの朝鮮を見てもらひたかつたからだ。勿論すべてが、我々の理想通りに行つてゐるとは思はない。しかし、今、この朝鮮が半島をあげて、しつかりと一歩を踏み出した姿、これを、僕は君に見てもらひたかつたからだ。判るかね』

『判りますわ』

『判つてくれゝばいゝ。多くをいふ必要はない。僕をして率直に云はせるなら、まだ過去の半島にとらはれてゐる人であれば、その人たちは、今日のこの東亞の動きを知らない人だ。この大東亞の動きを、自ら目をつぶつて動き得ない人に、我なにをか語らんやだ。が、よく見ると、やつぱり若い半島人は動いてゐる。日本の今度の戰爭を洞察してゐる。この歷史の戰爭が、負擔なしに遂行出來ると思つたら大間違ひだ。その負擔を、自分たちも一緒になつて背負つて行かうといふ人たち―僕はこの大いなる名譽に目ざめてゐる半島の人たちは數多いと信じてゐる。凡て人間の行動は、人間を信じてやるより外はない。人が人を信じた場合にのみ、何事も成ると僕は信じてゐる。僕は、君を信じる。あくまで信じる』

井關は、ぢつと白瀾に目を据ゑて、

『君に探つてもらひたいことがある。それはこの町のヨーロッパ屋といふ食料品店なのだ』

さう云つて、彼は、聲を落して、何事か密策を授けた。

新刊紹介

▲文學と青年(丹羽文雄著)第一部に六篇の評論、第二部に七篇の作家論を收む(B六判三〇〇頁、二圓、東京小石川、小日向台町一ノ四一朝文閣)

徳田のあせ知らず 赤ちやん印 アセモ タヾレと 湯上りに 本舗 徳田商店 東京

京日案内

種別	一件一回税込
一號型(三行)	金參円參拾錢
二號型(五行)	金五円五拾錢
三號型(十行)	金拾壹円
求職 一號型	金壹円六拾五錢

案内料金(前金) 姓名在社料 毎回 壹円拾錢増シ 姓名在社の御照會は午前九時より午後五時まで廣告部へ御問合せの事

一號型(三行)
看護婦見習 [illegible]
貸事務所 [illegible]
賄婦 [illegible]
女子 [illegible]
代診 [illegible]
婦人 [illegible]

二號型(五行)
貸事務所 [illegible]
賣家 [illegible]
求妻 [illegible]
求貸事務所 [illegible]
賄婦を求む [illegible]
看護婦 [illegible]
女店員 [illegible]
外務員を求む [illegible]
女子事務員 [illegible]
月實益四千圓は [illegible]
外勤者 [illegible]

三號型(十行)
裁縫經驗者採用 [illegible]
鐘淵朝鮮衣料 [illegible]
厚生車運轉者 [illegible]
京城自動車 [illegible]
英文タイピスト [illegible]
安宅産業會社 [illegible]
タイピスト募集 [illegible]
保健婦採用 京城府衞生課内

登記公告

[illegible]

鐵 銀 ヌン 古金 チタン 地金 入買 京城府南大門通二丁目十一 三昌鑛業所 電話本局3025番

建築修理 改造 防空壕造築 岡崎町八宮野組修理部 電話龍山(4)三一八番

京日案内ノ御用命ハ 電話本局八五六一番 京日案内廣告社

ピアノ オルガン 調律 修繕 買賣 京城府本町一丁目 日本樂器店 電本〇〇四五番

皮膚泌尿 性病科 医学博士 金應允

會社設立 經理決算 事務 豐田計理事務所

抗病力 肋膜炎・腹膜炎・病後衰弱に 療養の近道は消化と食慾の振興にあり 錠劑 わかもとは豐富な消化酵素及びビタミンB2B1の協力により胃腸機能を賦活すると共に、榮養不良を恢復して治癒力を著しく增强します…… 空瓶御持參へ藥店にてお引取します 錠劑わかもと 東京 わかもと本舗

香料 化粧品材料 用着色料 染料 東華洋行 京城府花園町九七

淋疾にゴノファミン

金林耳鼻咽喉科 金林斌 京城府明治町一丁目九番地 (元・贊化病院跡)

洋樂はビクター! ビクターレコードは 山口樂器店 電話本局(2)二〇七〇

京城婦人病院 産婦人科 院長医博 松本恭治 ラヂウム科 ドクトル 工藤武城 レントゲン科 北米倉町九四 電②四八二

サントリーウヰスキーの成分 ウヰスキーの主成分はエチルアルコールであるが、麥芽化、醱酵、蒸溜、熟化の工程中に極く微量の高級酒精、揮發酸、アルデヒド等の副生物―第二次成分―が生ずる外、確實には證明されないが芳香物質と、少量の糖分や貯藏樽から抽出される色素とを含んでゐる。ウヰスキーに獨自の風味を與へるのはこれら第二次成分である サントリーウヰスキー

釣具 漁具御用命 秋岡商會 京城府明治町一丁目 電話本局(2)四三〇番 振替京城一二二五六番

行け南方共榮圏へ大陸へ 大日本海外青年會

京城劇場	城寶	若草劇場	京日文化劇場	明治座	城南劇場	中央劇場	和信映畫館	朝日座	桃花劇場	喜樂館	浪花館	新富座	東洋劇場	大陸劇場	第一劇場
廿四日より卅日まで 日本ニュース 第一五八號 鹽都運城 若き日の歡び	二十四日より三十日迄 ニュース 鹽都運城 若き日の歡び	廿四日より卅日迄 高原の村 日本ニュース 暖き風	二十四日―三十日 ニッポンバンザイ 大型爆彈 日本ニュース 最新報	今週の上映時間表 日本ニュース 高原の村 暖き風	二十六日ヨリ五日間 日本ニュース 朝鮮時報 文化映畫 積雲 風雪の春	二十六日より三十日まで 日本ニュース 積雲 風雪の春	二十四日より ホームグラフ ニッポンバンザイ 大型爆彈	二十六日より六日間 ナカリ演藝團	二十八日より三日間 日本ニュース 雪國の馬 三代の盃	廿六日ヨリ五日間 日本ニュース 海の探究 家に三男二女あり	二十八日より四日間 ニュース 道路 大菩薩峠	二十八日より四日間 希望音樂會 職場の公休日 日本ニュース	青春座公演 二十四日より 『愛妻記』	六月廿六日ヨリ卅日迄 日本ニュース 文化映畫 家に三男二女あり	場内修繕中の爲休館仕り候